職に司令部を移した 鑑道が超え約○○メー

○○以下總幕僚に從へ某所養松湛 た試みこれた凸壁した

**弔合戰成功** 

する敵な追撃中であるする敵な追撃中である

陸戰隊發表

=

吳淞高橋廟間

完全にわ

が軍の手に

歸す

七

=

後郭家宅を占據 煙をあげてゐる

潰走する

車は午後三時二十分後郭家宅を完まれて後三時二十分後郭家宅を完まれている。

報

外相御進講 後郭家宅占據

五十分徳野(除郭家宅の酸に突撃 午前十時歩兵部隊等突撃に移り前 敵を追撃

租界外商の營業保全に關して 我方、領事團に回答

飛行機は敵の根據地たる真茹附近

根據地〇〇な衝くべく全朝。

り共同租業内の外國人敵席の繁製「日支職常展に発、上海の國際確重」來たさざるやう希望し來れるに【上海二十五日費】上海事性によ「困難を來せるに對し玉席釀事より」要都市なるた述べて警製の妨害

題と英米當局

日支問

對日通牒は有益な

目的を達成し

得ず

る役には 立たないて

百

た登せよ」さの整戒に難しその何 ・ 本日も外務次官エデン氏は自 が、本日も外務次官エデン氏は自 が、本日も外務次官エデン氏は自

は有益な目的を達す 電気 なる事態も承認せざ ス

らう

英外務次官の言明

門戶開放政策の

支持を强調

米長官極東政策表明

の推移によって決定する」を答べ に動き、英政府の立場は今後 だいから、英政府の立場は今後 では、から、英政府の立場は今後 では、から、英政府の立場は今後

6日支統等電壁につき左の如く返 額と課述せる後不戦後線に1官及 至れる經過並にその粉束の意義に

リカは他くまで門 満洲に端れ致し、メリカ政府の政策 べてゐる

新國家觀

對日經濟絕交は 戦争への第一步 米共和黨領袖フ氏談 とで車を非難し者と係様が忠宗に とで車を非難し者と係様が忠宗に 人国保教を保書 ス長官の論難

の野理事會感気の意 政府の態度

對する對應策をして窺知にこの事態の障碍に解放主義の樹立は實

聲明

主張を

警務局の釋明

英獨立 主義運動における 対べき何等の理力問題につき九國は

警官の給與

局は左の姫くその然らさる所改を 覧さの総典の差等を設け不公平の がに野ら関東臓学の数

不履行に關し

英下院で論議

かる、解釈年度は名の外航空警察 ある、解釈年度は名の外航空警察 解方廊より監管類人の生命財産を 原発工度は名の外航空警察 よれば避難である、希記書により戦争である、希記書により戦争である、希記書に

大商卒業式 大連商業學 一行の答

は上世化したものと輝く、同氏は一天電話』とたが、その母様によればかれて、見られ、出級所は数分素天験繁製の植物省出級所家天際監問題、様上に置かれることとなった『季製館に接続である。 拓務奉天出張所 具體化し事務官駐在

今や殷行鎮より江灣鎮西方まで、南北を連ねる線をなすに至った、酒勾、大賀融〇〇はなほ籤を膨鳴中【上海二十五日餐】さしもに製酢・総る籃の竪鑾し我野戦底處電破の殿力に破壊され、窓に金豪蘇は出騰された、我前線部隊は中央勢政を破役した、飯の第一線はこれがため大鯱総を爽し目下後がに向け速源中である中央等の第一線はこれがため大鯱総を爽し目下後がに向け速源中である。 近附

てゐる

共產分

家海軍名着電、十九路軍には示文。

委員會

の條約案を

【上海二十五日發】本日午前九時

の緊張

車縮審議の基礎に

松平代表英代表の提議支持

公開委員會で決定

では、 で提出する機會が興へること、ながった概然たる歴史能事館について で提出する機會が興へること、ながった概然たる歴史能事館について を採った際職器無線の適用を見な

嚴然たる

兩次長協議

冷静な識者肯定

【東京二十五日餐】高橋軍会部次 長は二十五日午前十時会談本部に 旗崎次長を訴し上海事金の情勢 大きなり電大野策を協議し正午齢

良進擊說

とうて出てんで既に とこと 時度であた 乗せば全事を で出てんで既に 中央政府が

金家莊を占據

を突破

松。

責任は支那側にありこ回答した 職が好げるものに非ず、この風の 協調して來たもので何等列國の通 対井總領事は本日日本は従来 射と午後十時代羅然な破職を行つり難く言霊路廣場陣地より破難應

提続と貨物の輸送を開始さた 【上海特麗二十五日羹】 我軍の進出に伴び吳淞、高級駅間の鏡路は完全に我軍の手中に帰じたのでO工兵隊は古機関車に三四輛の貨車を

大場鎭に總退却

後九時より職北一帶の敵陸地に黙 (統火類りなり) と海二十四日登 ) 密戦隊の破隊 か際からた、我中盟 (政中より既に全線にわたりは夜中より既に全線にわたりは夜中より既に全線にわたりは夜中より既に全線にわたり あったが本

敵の一個旅全滅 事變以來稀な激戰

選売りを始めたが我確兵と歩兵隊 から爆崩れさなつた敵は大場館の は飛ご全滅した、事態以來の蹶戦 中だの軍から不意に射戦を受け又 だが我描述は僅少である である は飛ご全滅した、事態以來の蹶戦 敵の空軍根據地 主張する獨自の立場から條約案でトゲイノフ氏は急進的軍備撤廢を

航空警察部を

關東廳が設置計畫

眞茹方面へ空襲

開北方面でも爆撃

の際に爆撃を加へた。の際に爆撃を加へた。 寒空に引換朝來快喘離戦の展望。 電の空は昨夜の小鷲迸じりの

中の山岡関東長官は二十八日午後、東京特電二十五日盤、過般上京 さなつたが、山岡関東長官は常京九時二十五分東京縣養師低する事 警官四千名來月增員 支那政府債務

商議視察團 チチハルへ向ふ

大電エデン大体は次の短し窓に動き一議員からの電影に関する支那側の優務で優行に がに関する支那側の優務で優行に がらの電影に繋じ外務 (職者六、七百名の見込である の我陸軍は戦死者総百五十名、頁 の我陸軍は戦死者総百五十名、頁 年後三時番チチハルに向った 一流し客が敵を観察の上、廿五日 二流し客が敵を観察の上、廿五日 曜日)午後三時より左の如く除會大連醫學會の傾會は二十六日(金 大連醫學會例會 我軍死傷者

フィレンツェの經濟と藝術-本位田祥男 重新党機に祖國日本の指導精神--黑正 巖 世界恐慌。東亞モン主義。成熟-高木友三郎

**道** 市川房枝 石川三國郎 布施辰治 山崎林太郎 正齊藤龍太郎

開非常時經濟の見透し 小茂春・アル (近鄰羅)

品に飛び耳をつん ついある 吳市長策動

(刊日)

(甘五十月二十年八冊治明) 可認物便郵種三第)

【上海二十四日蒙】十四日から二十日まで惣兵隊で逮捕した便衣隊 は瀬舎後襷越せるもの七十五名、現 地辞明瞭なるもの十九名、逮捕當 に取譲中のもの八十五名、現 『上海廿五日餐』 央螺城は昨日湾 『無い日本軍の所在區域より自國 『生涯に日本軍の所在區域より自國 『大阪日本軍の所在区域より自國 『大阪日本軍の所在区域と応出する 廿五路選拔軍

後方情報本部 上海へ出動

野・破雪破離地の後が情報本部に個 田の駅長以下事候出動した、本部 は残い百姓家で椅子は一つきり、 は残い百姓家で椅子は一つきり、 米飛行家參戰

・ 受解者に先立ち佛首様タルジュ氏 変外様サイモン氏は二十四日表に ジュネーヴに独着した、サイモン 豫定を取止め暫く當地に徹在と確 たので、我標平全概は時局重大な たので、我標平全概は時局重大な 當分壽府に滯在 著した、サイモン

以て本年度の支那事他智は緊急を になる事になってゐる、これ、



新滿蒙の農業が開了三三考察……新滿蒙の農業が開建設政策……「新滿蒙の農業がの関係。……」 支那はどこへ行く 月能發特價四十五錢三錢料

上海事姿を巡りて戦はは、米國海軍を評價す…平田晋策 大久保六郎 大久保六郎 大久保六郎 大久保六郎 大久保六郎 大久保六郎

杉並尊

智滿蒙開發など宮島清次郎

随成一篇一愛の簡単河合榮治郎 軍部に振く、一、戦時思想戦闘名中佐の関係を語る坂田義郎

政治家で此井上準之助氏一前田繁一 スと戀人の眼帰町良三

京がするがするスオナリシ

國號は『

國

電大問題であってこれが出現に野 学校長及び教育會要人を教育廳に 学校長及び教育會要人を教育廳に 学校長及び教育會要人を教育廳に 学校長及び教育會要人を教育廳に であってこれが出現に野

政

委

員

教育方面改善の

むる事に議決したり
「教政』と稱し年號を『大同』と號し、闕族は新五色旗を用ひ、首都を長春に定省を『執政』と稱し年號を『大同』と號し、闕族は新五色旗を用ひ、首都を長春に定え』は「改革」とでは、元本皇は「後東北各省區及び蒙古區域建設新國家事項な籌議し並に本日新國家の名稱を『瀟溯國』と定め、元

長公署、昭武達公署、阜素嗣公署に均鑑すを形で、然河省政府、ハルビン特別區行政長官公署、コロンバイル都統公署、哲里木盟々率天省政府、吉林長官公署、黒龍江省政府、熱河省政府、ハルビン特別區行政長官公署、コロンバイル都統公署、哲里木盟々市に同委員會の名を現てこの新國家の新賦論に包括せられる各省及び谷属城に黙し左の処き越國通電な衰した。社会政策の政治は、國際、國際、國際、年號、首都等を大同元年二月二十五日午後五時を期じて中外に衰滅する北征政委員會では確認國家の元省。國際、國際、國際、年號、首都等を大同元年二月二十五日午後五時を期じて中外に衰滅する

新國家建國通電

第一章 執政府組織法

数第字に立法院の銀費を終るこ 第十七條 立法院の組織は別に法 等の定むるさころによる 第二章 立法院の組織は別に法

他の名譽職に就任するの義務を 満្立 政策が開発権所関の人民は法律の定 の振高統治者であつる の振高統治者であつる の振高統治者であつる 大学 は、 一般の名譽職に就任するの義務を 「本学院の関係を表現し

統治形態

立法院は人民の請願を 立法院は人民の請願を

國務院に國務總理及

新國家建設後に

語ってその意見を提出す 金橋府は左の事項につ

第五章 監察院

正式抗議

市政調查費九千九百八十

滿洲國の

幣制會議 | 「南京二十五日後」外交部は昨夜| 電光公使を通じ日本政府に黙し滿

齊王長

は何れも原象に同意、これで幾出なほ二十六日も午前二時より織會の答

吉林省各學校の

であったが二十八日午後一時登 等であったが二十八日午後一時登 に延期された 山岡長官歸任延期

長官の融經過級に最も表だしいら 傍観するがよい▲殊に接零機関務 様響を掘りに整感して御座る▲こ 當市急騰

が時間標識が

時、場合が場合だけに配る以て妙 時、場合が場合だけに配る以て妙 がさ御疾知あり度い▲融經過敏さ いへば地島の那人人國都既は時が がは一次のでは、 のでは、 のでは 

麻袋見送り

総条・大阪三品大引は朝近教諭 年5先物は一個四五十段高を入れ 常市はマメラの利喰物教到も爾内 活況を呈さた 終柄 約定期 値段 ○棚紋 総柄 約定期 値段 ○棚紋 四月限一五六五 四○ 同 石月限一五六五 四○ 同 一五九四 一七○ 同 同 一五九四 二十○ 一十〇 同 石月限一五八八 六○ 同 七月限一五八八 六○ 同 七月限一五八八 二十〇 日 二十八四二十〇 日 日 田 本高 五百八十組 綿糸先高

二二二後場引

★子が背き行く場合

★四氰の夫を持つた場合

★夫に云はれぬ秘密をもつた場合

大夫に愛人のできた場合 大器解を受けた場合

二二二二後基引

がなく、終版の野歌となる楽劇の野歌となる楽劇の歌歌となる楽劇の歌歌となる楽劇の歌歌をなる楽劇

本の女性のなには、事

演物のガンである。日

いふ 蓋い道 概 観 念から、寡婦の真影をやか大が死んだら、ふたたび異性に近づかないと

■銀猫 金猫 續可長篇)

地下の合唱

■青空俱樂部 …北村小巻

■情死未遂…字野千代

■それを敢てし

好評な小説欄

二二二二 〇〇一一滿〇〇九八億 六六六六 〇〇〇〇〇 籔〇〇〇

お互に戀を語る。 藤部学

▼病床十年の妻は逝く--\*\*\*

マ或るマネキンの秘密 新井母子

▼交換嬢だつた姉の情死…自澤正●

、世界

林文子へ一

ので大阪学です。御一派をむふ。

て東京縣へ動けつけて熱節行の列車へ乗り込んで、それがめから終りまでロボットそのものだつた。だが宴覧が終つ

大分短期

、補助登三萬四千四百五十個は 一千個な一千五百個に対線、ス 一千個な一千五百個に対線、ス 一千個な一千五百個に対線、 大連技勢女學夜補助發一千面を 一十四な八百個 に削減、大窓園補助發一千個な一 に削減、大窓園補助發五百個な に削減、大窓園補助發五百個な に削減、大窓園補助發五百個な に削減、大窓園補助發五百個な に削減、大窓園補助發五百個な に削減、大窓園補助發五百個な に削減、大窓園補助發五百個な に削減、大窓園補助發五百個な に削減、大窓園補助

式侵期 ニニニスーニー を表引 四三二スーニュー 四三二スーカー 1000 中 0000 0000

お真びの脚動の渦巻きで、その中で新聞と新婦はまるで経常販式の時中は棚から式と、その際の披露の繋割で、おどおかついたあわたいとい

二、公債資一萬八十三個は原案同十八個に修正

銀價續騰で

一九八〇

佐藤建築事務 武

ボンア

111-

米图製店別

•

五品總會取消

打合を祝った 一般学に かがり 会社

の經濟狀態に就

品

一年 注文が殺到してす。早刻・

今月も最早追加

求め下さい。

- の第五株乃至事七條の | 存の自治指導部は新國家が自治を | を表記計 | 被感の概述になるべき政府組織 | 規定に募き立法行政司法の三機分 | た数ぱせらめ自治精楽部及 | 立の腹頭により執政の直域機関に の直域機関さして存置しその機能 | 横方に | を表記として存置して存置して存置しての機能 | 地方に | を表記として | を表記

▲ミフイシュ君は然うもいつ

技術局

100年

★經濟に過迫した場合

★録ぎ先きと實家と不和に

東京驛前丸ビル五階五八八區東京驛前丸ビル五階五八八區

說

國際聯盟總會 ご我政府態度

を保護増進する の組織により其 罪類を命ぜら 當なる經濟的

機動の採納あり機會は立律大さな 搭集したことが明し水谷散粉より 豫算案審議 大連市參事會

嫌氣投げて 地場株暴落

况(中五日)

時總會の終結に至る迄世紀の最終の配當期に

市

観點からやがて衝頭に、お花見に

飛行機は空をさぶ鳥なまれて選っ 変が二殴あります、又或飛行機は 一重の翼だけらかありません、二 一重の翼だけらかありません、二

j可(

せるために鳥の羽根をピンさかた 性気の網を配してこれに金融かれ 性系の網を配してこれに金融かれ を がの間ピンを一つあしらつた 程いがの間といたしの、気化を見

飛行機は どうして

ち

空をごぶ

1)1年

に入つかものいやうです、今

等の薄色もいいでせう

ばのひろ

散歩や運動

ーム、グリーン、プルー、れずみトは無さ紙が全盛で、時節柄クリトは無さ紙が全盛で、時節柄クリ

日本の婦人

す)揺りた前っぱにいろんな物で

八十銭からあります。 に対適でせう、こちらは四風五十

酸店でしらべて見ました、フエル しょうりょう 最 ・ 一 を す新しい春の婦人帽を供勢向小僧 「 配白いものです、帽子が五則前後 と せてくつつけたのも新味があつて せてくつつけたのも新味があつて

人帽子

0

流行

フエルトは黑と糾が全盛

散步に向く

ベレー帽

春にさきが

ける

カバーつか、つたグランドピアノ 山道の一年JQAKの数送室です

あので



「でも事態い来血なまぐさい事情が多いのですが、やさしい問題のニュースなどが多いのですが、やさしい海解人 

人連の空に送る 美なを 責任重く肉體的にも勞働 い音波 B ĝ

で、東京や大阪の旅送局も近な低になっ、東京や大阪の旅送局が低にす、東京や大阪の旅送局が低に この三人の安アナウンサーがるまアンの暗燃に集めてゐる臣さんさ んだけが國賓的存在さして内地中人だけが國賓的存在さして内地中

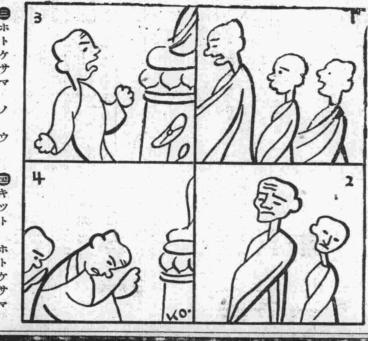
とて育てられその中から関節なテー びでなければなりません、しかし めればなりますまい

人に殴られるやうになりますがそれもよほご繋が要求でなくてはだめですも、いよく〈アナウンサーさなつても二三年はまだ本際に炭が出来ませんと、やつさ一人前になる頭には紫爽が待つてゐるさいふ風でこれにはこちらでも殴つてゐます」局長のほんさに晒った 大曜日の晩など真夜中に大連殿社 中線放送さか何さかいへばざんな 明へても出かければならないと、 下降日の晩など真夜中に大連殿社 「婦人の職業」とてのアナウンサーは物際館な疲弊は少いが他々な なべ都合を楽し場いなめにどう かつくずません、で自然を眠の帰れていますから既脱の婦人などにはなかな



まずさ次第に空へ高くくとよる事態機と云ふものな登動機で動から、推験と云ふものな登動機で動から、推りで鳥が翼をひろげた標にも、推 鳥が翼をひろげた様にし、推しています、この翼をちよっています。この翼をちよ

シホロト ズハトサハジル 2 ルウ **ッタニ チ** オガセムゲ ミインヒナチ



ル かざりの鳥の雅は一関前後から三 四風までいろく、このほかに人 四風までいろく、このほかに人 一幅も 「谷の織」は、きれいにできてゐ hi CI ナツタ 7

> ボサウンズ リ ハシガシコジト ニダレ リデ カシイゾ カネ

キナ

路の葉で、形なさいのへて、そのちょつさ見てやつてください。 Q.

取に「おいう」ないつしょにとています。このコーラスの壁で、お

ーラスの驚で、お

「棚の館だよ、夜明けだよ」つて「棚の館だよ、夜明けだよ」つて するこその隣にゐる鵲ももつくり起きあがりました。そして、空の形を見あげながら
「みんなお起きな、目かさませ」
こ、うたひました。 戦狂ないを たいつばいに

弘 他の人の難もはつきりきいわけら

よす。手まめで器用な栗鼠が、長上げた鰡です。ごんな鰡か、こぞんどですか。やつばりおわかりな 旗野二郎

無勢々々から

は、栗鼠の仕事になってもよっ、

憲政の常道 と暴力の不 乱せるが

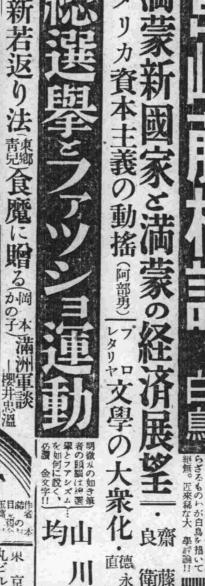






何を爲すべきか

何裏。 狼群:



る政会と不安に が 頭取論 遊派 本 立候補を中 彩 した私の心境に

太 郎

恒馬吾場 監 問

借力の五三話電



祝賀會

合會にて適宜處置 ごさ大體右の標準 で調査にありては 之に五間毎に一箇 電線が電柱適宜の 東溟速、加茂

**剧立委員十八名選出** 

邦人の二牧場を

顧け様に襲ふて强奪

三日間に亘る盛器

遼陽附屬地の支那强盗

# 態度

仕滿宣教師の感想

遼陽城西のデモ

野戦報報天における新國家 一般家庭、 
一般の報報報表における新國家 
一般とは大きな脱代表大き廿九日 
一さになり關係者に然て 
長九は守衛隊の智守隊を掘り中塁 
でるるがそのが法は左 
校歴生徒を統章人及部年訓練所生 
でもるがそのが法は左 
校歴生徒を統章人及部年訓練所生 
でもるがそのが法は左 
校歴生徒を統章人及部年訓練所生 
でもるがそのが法は左 
校歴生徒を統章人及部年訓練所生 
でもるがそのが法は左 
校歴生徒を統章人及部年訓練所生 
でもるがそのが法は左 
校歴生徒を統章人及部年訓練所生 
でもるがそのが法は左 
校歴生徒を統章 
の第二十日陸軍記念日の 
洲本の種の 
一般の観光がまた。 
一般の観光がまた。 
一般の観光がまた。 
一般の観光がまた。 
一般の観光がまた。 
一般の観光がまた。 
一般の観光がまた。 
一般の観光がまた。 
一般の関係を 
一般を 
一般の関係を 
一般の関係を 
一般の関係を 
一般の関係を 
一般を 
一般の関係を 
一般を 
一般を 
一般の関係を 
一般の関係を 
一般の関係を 
一般を 
一般を 
一般を 
一般を 
一般の関係を 
一般を 
一般を

促進建白書を決議 野院場にて配用を終って自動 田喜喜へ しは サニー 体験指像

子がに「十三日午後十一時近三人」及父兄多數職職の上校長東一郎氏 「東大」線西製麻會社南が支那人」機関地方事務所長その他地方存志 東式を繋行したが田代長等観事、 東式を繋行したが田代長等観事、

る、佐つて若し市のか直響せんとの意味

陣中文庫募集

農業實習所の

撫順の辻强盗

【安東』滿洲洗線附原地の些難民 一萬七千名の紫源家に関しては目 で、 で、ために安寒波線には開家官の再 がために安寒波線には開家官の再 がために安寒波線には開家官の再 の製造を見ることとなり目下在率 中の製造を見ることとなり目下在率 中の製造を見ることとなり目下在率

新國家建設ごめが態度に關し

本部集三統前長令長四票、棚井敷と 大郎氏四票、見当多一氏一票にて 大郎氏四票、見当多一氏一票にて 大郎氏四票、見当多一氏一票にて 大郎氏四票、見当多一氏一票にて

(安東) 在道像網兵 で、一行四名は影順同 会一行四名は影順同 会一行四名は影順同 会一行四名は影順同

**公學校から** 

お頭にさつきの話、他のい、從兄

避んだ家ちやん、佐枝ちやん時を吹げれる様でかくれんばなし

力をあはせて下

佐枝子は少しツンさして

めけ出してしまふのし

「それが出来たられ」

しれないが

「立ち入つて、私が解かいふこさ

佐枝子は眼を輝かせて

しませう、さめ、手を握つて電板

子供・レコード二十級

**養家** 初音則五九建坪二八坪間

原住地への歸還 これが先決問題 總督府の鮮人救濟策 吉林民會長 堀井氏に決定 瓦斯管敷設

を 戦の申込庫事集は鮮満谷地よりの多な 脱り中込庫事集は鮮満谷地よりの多な 脱り中込めり要東は第二位と云ふと 脱りた突破してゐるが智順の書籍の は 脱りや 内容等から見て如何に直敷 であるかく繋はれる 修養團の 一夜講習會 

熊岳城守備 隊に清酒を

支那戦その他命

吉

林

智・殿は一百名を限りさら参加者は、一百名を限りさら参加者は、一百名を限りさら参加者は、一百名を限りさら参加者は、一百名を限りさら参加者は、

無住吉田連氏は同地監督隊に転し際場一権な贈呈したが其の後萬家職居場に乗ったが其の後萬家職居

滿洲號献金

映畵會の盛況

で販賣)な機帯すること、含物無料であると

※住吉田建氏は同地駐都隊に新し際とれる町蔵職を便宜を指り今回又

権額いて二十三日當地公學校長

宮內分隊長

な探り徹底館に潔潔を開始した地の日午前一時白塔集骸者番8 帶の

匪賊を掃蕩 日の後が後れので直にこれを献金した個世後を差別総議金五十五個二十一個四十銭にして諸郷砂六十六 

神戸、大阪、東京が配に出張を命いため三温間の像定で窮島、隣山、ため三温間の像定で窮島、隣山、た楽晴小學校杵淵校長は教育融琴のに

してゐた

金

杵淵校長内地へ

のに散戦し敗き敷悟である事ならら 内にてこの動間の暦によりますます銀票を養い今後の出動にも大い

第二の反抗

(159)

少壯 店 員 入 用 法室者本人来談

三宅

B

す

**有護** 精及見習事集本人複形本 梅森駿戸電九五一〇 柳菜敷女中三名入用本人

阿部金剛書

代の延長なことに實現しやうさ

英集 奥地行動暗盤 数至急入日

人名の語言が

滿洲號の献金

愛犬を軍用に

邵氏夫人葬儀

近させやうさするの?」 生(四)

「喜美さ結婚でもしろさいふつも

「 便には、ちつさも幸職じやない つてやつさわかつた象がしてよ」

理大連市會議與小戲子公聽會長邵 理大連市會議與小戲子公聽會長邵 電子、大連市會議與小戲子公聽會長邵 開代表者、張本政外中國人神士 中前十時より金州城內本宅に於て 開代表者、張本政外中國人神士 神商を始め沿線各地の知名士子 は第一人の上しめやかに行ばれた

ない、僕には、あなたの心がのみ「わからない――ますくくわから

がもしれないんだ」
然がもしれないんだ」
然がもしれないんだ」
然がもしれないんだ」

「事情がさう許され」ばれ」

第五回卒業式 戦山北二條町二〇七ノ七ً製所衛 事鼠経田正男氏は二十四日製山窓 兵分遺跡に出頭し愛犬セッター雑 長分遺跡に出頭し愛犬セッター雑 で吉村伍長は直に軍部に禁し軍用 で吉村伍長は直に軍部に禁し軍用 在郷軍人に注意

時局以來内地に於ては在鄉軍人の展所が明かにする機觀頭に財総つて居るが渡滿在住者は此の際至急を設定、大事係に顧出て発動召集等に就きで、大事係に顧出て発動召集等に就きで、

急に をで師匠をしてゐる清元古豊後流家 きで師匠をしてゐる清元古豊後流家 を後六時から青葉に於て一席清元 を後六時から青葉に於て一席清元 を大か明し二十七日 を入時から青葉に於て一席清元 で遠慮なく來揚されたいさ、尚番 組に 組に

夜間教授致しまず大山通り

邦文 短期養成

小林又七支

江江町映樂館橋電四三〇八英學會天話 逆スト短期養成印書座需

清元會を開催

するわ。あのひさなら、ほんさに一抱いてる「縁」に、我してやしない」

「摩は彩蛇生活で、女に恋歌を繋になれてのためになることなら、ご なんな我慢しする答よ」 んな我慢しする答よ」

が昨年十月二十八日大森橋よりの師 総配脈に置りなしく大連流線際院 へ入院治療中であつたがほど全帳が に起いたので謎院二十四日午後五 特別を表した。 松本員男氏歸營

滿洲號献金に 各團體の精進

版書にては今回と を記憶を従来の三国以内を改正 を記憶を従来の三国以内を改正 を記憶を従来の三国以内を改正

で「それがごうしたつていふの?」 いならずに、あなたのお世話をしていまらずに、あなたの脚に居るのは、私はうれ、あなたの場に居るのは、私はうれ

「あたしは、こささらに立つてる しまらしいお喜美さんが、あなた しまらしいお喜美さんが、あなた しまらしいお喜美さんが、あなた に女の無粋は、女だけのものよ」 「女の無粋は、女だけのものよ」 「態なことを云ふのれ。佐枝子さ 「あなたはそれで優越燃を味はふ ふの――ごこまでも、ごこまでも、ち、あたしの手で嫌ひのけてしま 「ヒステリーを越しちやいけない」 5000 て、自分を大場にいたはりならいのの思ふ通りにするの。さうし

壓しつけられた世界から、完全に 線店 | 屋下宿屋共他店舗色々 **貧室** 室科四個以上各種 電話六六五〇番 韻

皿の滲むやうな 女性の尊い活動 平北定州婦人達の奉仕

新國家建設を祀し決定輸行燈、電飾、花電車、煙火等

洮南の盛況

電の餘地なき感況を呈した市中で 表百名の外五百名夢會し會場は立 表百名の外五百名夢會し會場は立

錦州の盛況

聯合縣民大會

白系露人團體の

合同を促進

一月來、荒し廻つた 八組怪盗捕は

【響口】去る一月十日午後七時頃。 の強盗職入し大洋十九元宗票三千 八百元な監禁逃走したる事(株のり 大百元な監禁逃走したる事(株のり 大百元な監禁逃走したる事(株のり であるので記述では同一犯人なる であるので記述では同一犯人なる でもるので記述では同一犯人なる でもるので記述では同一犯人なる の手より證書の機乗ありて後端鏡 (株) 「に正午式な終つた」 「に正午式な終つた」

行を自自し商餘罪ある見某("o)にして取調べの結 八名は就職の戦線 奉天高女學級 に立つ潜人たち

【季天】廿四日正午頃市内潜襲时 五番地常玉山がのおんごる上で三 五番地常玉山がのおんごる上で三 十蔵庭の支那婦人が左螺鉱殿を郷 配こより緑天磐から平川野部帯が 出により緑天磐から平川野部帯が 出により緑天磐から平川野部帯が 出により緑下磐から平川野部帯が 出により緑原像を結んだ 

支那婦人の

園の

本重數。富水春一△校長實松田本重數。富水春一△校長實松田

熊岳城

五、快いでである。 一、大郎でひょ子、三吉の麻 が鈴子、太郎でひょ子、三吉の麻 が鈴子、太郎でひょ子、三吉の麻 が鈴子、太郎でひょ子、三吉の麻 でも珍しい恋愛さ新味な江 なが「北州」を一さし離る事さな では終しい恋愛さ新味な江

琴古 流 泰天連

和內 電八六七五番 季天藤溟則一六 名和樂次郎

**艾事** 務所 **城**房設

もかよ」 た められて。あり楽りの妓の、あり 一 がりの態のさりこで、不平だらけ の世渡りをしたこ思ふり」 不平にないの?」

**技家**信濃則一三五番アバーニスチー 家借 間前後熾拐、永使付電的後熾拐、永使付

京の氏でもは満場解院に入院加藤の氏でもは満場が、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

日案内

② 三行回 金 九 拾 録 ③ 在标记回 金 面面五拾额 ④ 十五行回 金 参 圆五拾额 ④ 十五行回 金 为 图五拾额 金 7 图 金 8 图 1 卷 7 图 1 卷

十乳に

少量のピ

0

を加

れば榮養價は倍加

樂はそれら

體内諸器官の活動を促し、氣分をよくするので、

疲勢は忽ち恢復し、

養となり、直ちに活力料力を増し、アミノ酸は胃腺の消化液「どりこの」の主成分は、葡萄糖、果糖、アミノ酸であつて、

酸は胃腹の消化液の

猫

分泌を促すと同時に、それ自體強力なる消化劑であります。その上他の數種の高貴衛糖、果糖は人體活動力の源泉となるもの、飲むと直ぐ吸收されて、その全部が滋

飲むと直ぐ吸收されて、その全部が滋

**たがはがはり、素晴らしい滋養効果を現はすのであります。** 

中乳一合に『どりこの」を僅か一勺五六分程人れますと、牛乳の築養價を始んど二倍に増大し、その上香氣と風味を非常によくし、牛乳を美味し

にも飲み易く、牛乳の量が殆んど増さないて整養質が二倍になのでありますから乳兒

も向

醫界の諸權威口を極めて効果を激賞…

特に、乳不足の小兒、離乳兄、胃腸の弱い小兒には勿識、症弱の人にも健康體の人にも此の上ない飲料となり

特に、乳不足の小兄、雕乳兄、

此の好く調合した「どりこの牛乳」は如何に牛乳の嫌ひながに飲み易くする事が最近の研究によつて證明されました。

口を極めて効果を

を激賞

# 

無比の二 化チタニ 

## マ二酸化チタニュー どんなものでせうか? ムとは

# れを原料とした理由

総無鉛は粉の先輩者として、赤字郷式なる御信用の下に働くを動したく、不断の研鑽等力を怠りませんでした所、今回等に看紙取料に使って、最減良チタニューム自綿を大成し、等に看紙取料に使って、最減良チタニューム自綿を大成し、等に看紙取料に使って、最減良チタニューム自綿を大成し、等に看紙取料に使って、最減良チタニューム自綿を大成し、等に得られなかった動性代化粧学を賞現した。けであります。

マどうか是非御試用を願ひます

## 何浩 白ょく IJ によ も 濃

少量で濃化粧が出來ます。

本品の化粧上りは、明るく汚えた白さですから、つけて見て驚くほどのいきえり化粧の美しさには何とも云へぬ魅力があります。たが本品は極少量で充分に濃くつきます。従つて其憂ひが決してありません鉛白粉の濃化粧は白粉を何遍も塗り重ねましたのでとかく化粧崩れがしまし鉛は粉の濃化粧は白粉を何遍も塗り重ねましたのでとかく化粧崩れがしまし とした美を増します。

を見出します。

と『濃っ』の標章品なることは實際細いたの「明るき白さ』と『濃さ』の「明るき白さ』と『濃さ』の「明るき白さ』と『濃さ』の「明るき白さ』と『濃さ』の「明るき白さ』と『濃さ』の「 際御試験になれば證明されますの二大特質を最も完全に登揮せの二大特質を最も完全に登揮せの追従をありまして、決して他の追従をありまして、決して他の追従を

**É** 賣"發"新之 粉白ムーユニタチ園神



鏑本沿白園御料湖

醫家は 語る

○病者や小兒に理想的 『どりこの』は甘いが上品ですから、小見も好んで飲用いたしまってれ等のものには味のよろしくないものが多いのであります。 蛋白質を消化する而倒のない様にした桑簽品は澤山あります。 **摩墨博士 光上文 藏先生** 

○發育不良兒虚弱兒に好適 醫學博士柳澤信賢先生

○病兒にも健康兒にも 中島正徳先生

優雅なるその香り 顾后雅化 S.Miccs

醫 學 學 博 博 博

~之 悍 好富 費 人 一吉

全図路床 図写家 に急告 ―粉末二五〇瓦入發賣― ・ 一大 の に、「サンテ」が御期待に背かず、着々良好なる治療成績を舉げ御賞讃伽をのに、「サンテ」が御期待に背かず、着々良好なる治療成績を舉げ御賞讃伽をのこ五〇瓦人も發賣する事と致しましたから御諒承を願ひます。

御賞讃御推

华

を捨てた人と云はね ならないのである。 はならないのである。

**哈學博** 

太啓光壽俊四四千義六勝理貞醇三斌

呂本田賀本崎井好野許崎村木田

藏次治則郎彥續郎恭作惠吉郎彥郎門達

中內竹竹玉高高高高米川川川波小岡大大富豊西西西华濱濱原假石生岩

逵

民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民

杉勝森弘志宮宮宮三百木木木樱澤佐齋蘆小小藤增松栗黑野野上植內內

四

正良勇邱

ア 男を風靡せんごしてゐる。 本的に相違し、其効験に於て格段的優秀なる本的に相違し、其効験に於て格段的優秀なる。 本的に相違し、其効験に於て格段的優秀なる。 の 事を實験者が總で認められたる結果である。 の 事を實験者が總で認められたる結果である。

その様な薬をいくら浴びるほど との様な薬をいくら浴びるほど 服んだとてたとへ一時的に症狀は 脛減しても、結核ぞのもの、根本治療にはなる筈がない。その正體 に就ての認識が足らず、結核薬と 名がつけば何でも手常り次第に鵜呑みにしてかゝらうとする 患者

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

一郎寬美恭吉作弘齊泰三吉夫一住基

フク

オレ

ルオ マソ

11

ント

0

影

を

8

す

**题氏 氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏** 

原

橋山村上上邊野本森國島田浦村田田田田田島山地井

々森苗野田

虎福淺

結核は、決して症狀を抑へたからとて治る 結核に多くの場合隨伴し來る發熱、食慾不 進、盗汗、下痢、咳嗽 血痰、頭痛、心悸亢 進、遊汗、下痢、咳嗽 血痰、頭痛、心悸亢 進、遊汗、下痢、咳嗽 血痰、頭痛、心悸亢 進、遊汗、下痢、咳嗽 血痰、頭痛、心悸亢 大石へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に 因つて起るものであるから、單に症狀だけ輕 大石へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に 大石へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に 大石へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に 大石へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に 大石へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に 大石へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に 大石へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に 大石へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に 大石へば、結核菌の産生する結核毒素の中毒に 大石へば、結核が治らの限り、何回でも繰返して發現し ・水るは當然である。

効輕にと所狀亢不

好

文爱 太 之 次 次 謙 一 三 邱 助 邱 邱 益

(日曜金)

二嘉正清俊宗久正良光近暢

松竹田田崎原岩木

る事の方が、ごれ程重要である核毒素を排除し、結核病心の本をれよりも、根本的に結核菌

本質的治療を絶滅

ない。

る實験者

謙政武貞香

サ

テ

出

て

一一一雄枝輔 男治昂憲門

臨床大家六十

餘

博

から

何

野

故

VC

革

命

的

治

療

8

云

L

か

9

3

サンテーを各種の結核性疾患に原用せられて

日

2

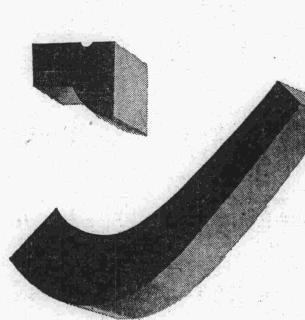
0

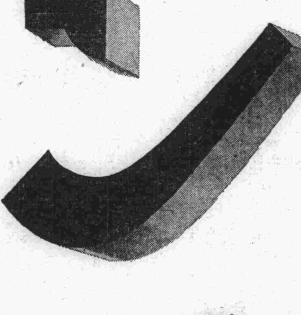
藥効を推奨せ

5

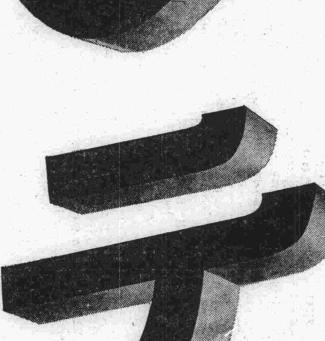
# (六)











# 肺病を治すか否か

結核薬に對する認識不足ほご

世に、結核繁又は結核滋養利とこれがたとしい多数に上ってるこれにおびたとしい多数に上ってるこれである。 れこれと迷ひわずらふのも誠に無 理からぬ事である。 然し乍ら"ሥ等多數のいはゆる 然し乍ら"ሥ等多數のいはゆる な治す効力のあるものが果してど れだけあるであらうか。 と そのもの、本體に藥理効果を及ぼ 関 し根本的の治癒を計る獨特の削怠 見方に依れば、病臓に對する作 用のみに急にして、現に患者を惱 でましつ、ある各種の症狀に對する作 でましつ、ある各種の症狀に對する作 できっ然し、實際は別却するど にかち。然し、實際は別却するど にかち。然し、實際は別却するど にから、然し、實際は別却するど にから、然し、實際は別却すると にある。

り來る事は、起るべき原因あつて い。のみならず、各種の症狀の起 い。のみならず、各種の症狀の起 一下痢頓挫する。 一下痢頓挫するな症状の減退が 一下痢頓挫する。 おそくも

究めずして單に表面 し、歩一歩全快への堅質な歩みを なる症状の消失し行くに從ひ、益 なる症状の消失し行くに從ひ、益 なる症状の消失し行くに從ひ、益 なる症状の消失し行くに從ひ、益

本當の治癒がそこに期

その効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手近な説明は「サントの効果の手が表現している。 と同量の食餌を撮るに至る 事を得 郷然去り、严温となる 事を得 事を得 を感せず

0)

患者自らを毒するものは無い

一ラツセル消失す ―肩こり、全身呉和愍去り 吸軽快す

れば、どうしても無理を生じ易い。 進めて行くので各博士とも非常な 恵びを以てその結果を報告せられ その効果を賞讚せられてゐる。 軍なる症狀の鎮靜劑であって 見るのは稀である。まして、僅か に一割にて、斯くも多數の症狀を 前述の通り、「サンテが、病の本 源を貸す病腫に直ぐ様作用して忽 りも養精排養の効果を現は十獨特の りりました。

大阪

【薬價】「サンテ」三號

三一三二 六二六二六二 〇〇 〇〇 〇〇 蘇錠 錠錠 藍錠

## 先づ文獻に依 文獻(實驗報告書 りて 諸博士推獎

送呈 れたる成績報告書及び「療養指針書」を御申越次第送呈す膝澤博士並に諸博士がサンテを結核性疾患の治療に應用さ 0



市東區北濱一丁 ●御送金は振得貯策大阪三五七番)副拂込か、又は●御註文の際は必ず「サンテ」何號と御昭記の事註 文 方 法 樂品部にて取次せら各地著名樂店及び百貨

會社學術

參天堂株式 振替貯金大阪三五七

創見者藤澤博士の苦心の現はれであつて、ビッタニ號(無熱用)、三號(虚弱質用)、の三種がある。一號(有) 働く事か云ふ迄もない事である。 に當てはまる樂を選ぶ事が治癒の促進にごれほご有効に創見者藤澤博士の苦心の現はれであつて、ピッタリ病狀二號(無熱用)、三號(虚脳質用)、の三種がある。これも

◎「サンテ」は、各號とも、 等妨げないのである。としてゐるから、他の藥物と併用する場合があつても何用、習慣作用、或ひは配合禁忌等の缺點のないのを特徵、自言言言は、各號とも、味緩和にして服用し易く、副作

【種類】「サンテ」一號 【適應症】肺結核、 氣管枝加答兒、肺炎、濕性並に乾性肋膜炎、結核性 病。肺門淋巴腺腫脹、脊椎カリエス、瘰癧、骨並に 腹膜炎、喉頭結核、淋巴腺結核、腸結核、 關節結核、結核性並に腺病性眼疾 肺浸潤、肺尖加答兒、肺氣腫、慢性 有熱期に適す 結核性下

「サンテ」三號 サンテ」二號=無熱期に適す 核性體質、腺病質、虚弱質、 養不良に適す 性體質、腺病質、虚弱質、禁前配各適應症の恢復期並に結

の別に醫家調劑用粉末あり

聲を聽 錢錢 錢錢 錢錢

か

打

早

春

Ħ

于沖漢氏語る

長春では

私のみ行

張景惠氏語る

理想的樂土現出

感慨無量の臧式毅氏

施家三千萬民衆が鶴首要望

季反

は二十五日阿媛に到着

各地邦人無事

特別區審

ま

# 去る

て中等程度諸學校卒業生の事集ではませる。

したものであることは明かに挑戦的である、また一直地にあつた丁越軍は王威長の響ゐる一節職隊が發して統二子は西が烏吉高河は大人全部が劉つたのに描らず支那人の家屋は賦人に聯合せの二較が避つて擦擦されたのみで被等は全く内鮮人のみを目標、大全部が劉つたのに描らず支那人の家屋は賦人に聯合せの二較が避つて擦擦されたのみで被等は全く内鮮人のみを目標、大工を報じ起りをする。また一直地にける彼等の擦擦は低ハルビン特電二十五日盤」一直披その他における丁越軍の暴賊に関して調査されたところによれば一直坡のりが同胞の飛揚げた後に、パルビン特電二十五日盤」一直坡その他における丁越軍の暴賊に関して調査されたところによれば一直坡のりが同胞の飛揚げた後に

で着のみず を必要員、 を必要員、 」たより でもつシ東 であってア

を整すやし知れず、なほ丁越軍詩でを整すやし知れず、なほ丁越野市野化、は事態は意報直下野化 なるが襲映あるが、もし丁越かが要なかを楽か容れ、は事態は意報直下野化 なる 支列車で討伐に向ふが特養隊・親二時來哈、二十六日午後三 合せたやうに一同生命無事さのみ たい、全く龍の鳥さなつたが、昨日 掠奪及び反軍の情況に関して

機様であるが、二十三日吉林省長にあつて部下な指揮してゐた丁越にあって部下な指揮してゐた丁越のた。 は二十五日司令部を同漢に進めた

何故東支線が占領す

長春で 待機 意氣込んんでゐる

敦化の情勢を警戒

に在る〇〇隊司令部は當地にて禁乾化方館の形勢懸化のため公主線 機すること、なり森〇〇除可令官

皮等の邦人は避難する事も出來な 『ハルビン特體二十五日聲』一面

皆〇〇され、期だしきは兵 日間も留め置かれて〇〇さ 東京である。なは邦人の最も多く 百三十名の飛行家な訓練副國に送 同胞は酸重な監視の下にあるもは口を織して語らない所を見る シカゴ支那人 二十四日後 シカゴ在別 窓古塔

驅逐艦「雷」

「大阪二十五日簽」際が日連総所 で建造中の大陸編逐艦「雷」は 上、版二十五日簽」際が日連総所

| 東京二十三日 後| 中國人慶應大はつて二十五日 | | 中國人慶應大はのて二十五日 | | 中國人慶應大はのでは、1000円 | 1000円 | 1 支人留學生に

満洲を目ざして 無分別なる家出

十賀石は保定の生れで河北大 のやうな大望が抱くものが凝出し のなる木でもあり新興國家の形成し のなる木でもあり新興國家の形成し が前にして今起たすんばさいふ夢 補家を志ざす家出人が非常に多くかまけに審先の陽氣も手傷つてか

難同胞も加は

哈市建國慶祝大會

わが愛國號も上空を旋回祝意

般市民五萬人參加

してきた三百餘名の白衣の餅人が いっぱい であって た、零時過ぎ一面坡からけふ 離離

が行列を行ぶ、なほ呼海頭

氏が何んのためスオープを招

糸

カタログ選示物組紐類卸門屋

林釦店

糸サ商店

| 京都県 | 京都

外人の別なく清新の氣分溢れ和電か、またことが人の別なく清新の氣分溢れれる。

チチハルの

護願ひが提出され水上署 郡生れ勝田源次で ものに戦手古舞をさせ

便船毎に一人二人

中一時には経成のデモには最も悪まれ午前で発生、高いの影響、大きには経成した。 の影響、大きには、大きないでは、一般でである。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 ででな。 ででな。 ででる。 ででる。 ででる。 ででる。 ででな。 進委員會、姚事處員等何れし

中、電影部長さしてどあった、

の會議で日本にさつて最大の

れがが変

に移ったが戦に比戦し参加人戦 日の游行さ同様)全市に亘る游 

ボ

A

甲馳却冒

市内要所々々で就國促進

大阪市東區南久賀寺町一 (保利新營業部 保利新營業部

H

小學を用的に富士

上島號古務 二町寺賞久南市阪大 素語盤算田和 第一〇八組織

1の全省大會に本日午後二時より公安局にて開催、各地の代表自 五十名出席、執政を元首さらて共 和歌の樹立を官言と、最短期間内 建國運動

**甘五百廿** 

選擧違反數 一致」全國選

傷病勇士 要日のパリ新聞の外職にはニュ 質だ」さいふ配事が大々師に出た。スオープの電報の連輸入だは山東問題が通られば飛揚げる小気によった。スオープの電報の連輸入だけ、大々師に出た。スオープの電報の連輸入だけ、

八名あす朝大連着 二十九日午前十時武昌丸にて内地大連陸軍緘院において休憩の上同

矢 澤 商 店 機構 話 船場四〇六一番 大阪市東區第久資寺町一

**輸**式高級機區支店 大阪市東區南久資寺町三

ネク

4

イ酸質元造

尿病の 會葬御禮 邵

お節句の御祀 芸祀 たには

地京り强はかかすつ着居官は な梁主教特値下かてるりにい らさすしに設さら発身主備柄 セ白 て第のい例めにすつが ヒ生 居動監・安まな・で雙

科兒小 院醫原相 帝一九二四結葛

院醫中 野 -000六零-五二的野洁重丈

八百餘名

ら 計 が 海軍将士尉 金 な の は 問金 3 

さかられてぬる――、彼氏にこれが、一郎が繁総横な人機智の持起が、一郎が繁総横な機智の持起が、一郎が繁総横な機智の持起が、一郎が繁総横な機智の持起が、一郎が繁総横な機智の持起が、一郎が変になった。

春の子供服

久宝寺町筋s各舗 四町郎太北區東阪大

ついふ選話がある。

型量準量=物店名標面の方に限する 一切の御相談に應す 一切の御相談に應す 則〈要概券〉東京・神田・三崎町 日 本○四月三日(錐配)○四月七日(口頭試問) ▽授業時間(夜)

盐 大 學

鳳城縣の新國家宣傳團 表日本

名に選す

中學卒業の

社員首

表

「東京二十五日安」二十五日午前 へ 地域からチラく〜降り出した野 は整過ぎから経々郷しく敷日来ので は整過ぎから経々郷しく敷日来ので は整過ぎから経々郷しく敷日来ので 0 雪 に降り積んである、この製し石庫 東海道・戦戦は雪である、緑鉄整し では二十六日午前中に止むさいつ

吉林全省の建國デモ なは本天において開催される全國 取合戦國促進運動参加のため赴ぶ。 撫順從事員募集

がショペル運輸従事員の募集につ がショペル運輸従事員の募集につ いて詳細な規定を廿五日附社報で 發表したが採用人員は約三十名さ 決定した 內案御市本見

株芸 ダンス 在連ロシア は 後八時から山縣通サウイホテルに 後八時から山縣通サウイホテルに はいて監警ダンス・レビユーを開 運 學動 すった。 御下命は自信める弊店へ 大阪市南區高津八番丁一〇 大阪市南區高津八番丁一〇 ででは、五四三六番 でで、五四三六番 が、五四三六番 が、五四三六番 服供

三割

4)

割

引

類總棚さら

大 連

伊

M

四

霞

話

0

△商

=會

八市

乞店來御列陳本見 呈ゲロタカ號別特 二町谷區東阪大

社會給本瀧 春物婦人、子供服、オーバ、帽子、靴 ・電記念賣出を舉行する事になりました何卒倍舊の御引立伏而御願 皆様方の御引立に依り開店以來歳毎に多大の業績を揚げ弦に五週 皆様方の御引立に依り開店以來歳毎に多大の業績を揚げ弦に五週

五周年記念大賣出

釦糸地裹 

限商店見本商

牛ズボン 卸上原商店

民衆

萬参加し

堂々市中を練る

長ズボン 大野町一丁目

ンボズ馬乗

経野信用して取引出來る 教練の一流卸量

版大卸店席

澤酒渍

\$ 1 祭樣雛お 東 の兼待お方懐壊お 品いしく美の型新



8 名 産 11 6 五 カカー

命は電弧七六八の番

で、きばけてるて無が置け で、きばけてるて無が置け で、きばけてるて無が置け

は段ののののの

知量にののののの くに親十 七七と六四六六七

市道護町一門七

販賣店並に

御

店員

待

規定

は

南久太郎町二丁

性が出て來た為に、生活が急に明

特許

専賣

生殖器障害

0

殿の仕方なぞにいろくや話を上すにその喜びな味はせたいさ、

急にさだえた。彼自

えた。彼自身と共に、彼かのた。空津の父、潜がのた。空津の父、潜

明 残雪の薫造ありく水鳥かな 残雪の薫造ありく水鳥かな 残雪の薫造ありく水鳥かな 残雪の薫造ありく水鳥かな 大連 宇都宮風翠

十、七 水元豐二 明氏

鞍

日

野想

多畵

(八)

曙

(208)

をも、生活の無脚に直顧させられた。 発神をもさの下後に離らせていて行った。 発神にははなるこへ時になって行った。 発神にはなるこへ時は けて行ったが 欄はを続め家人の態は

になってしまった。 家では二人の関係を目談してる。 うだつた。郷母なぞは時々好意を うだつた。郷母なぞは時々好意を

がで無難者だつた。また自分が學がにより子に懸人があつたこさを 大婦こして一ケ年近く一巻に生 が、 一巻により子に懸人があつたこさを かかった。 また自分が學 「そのより子が剛太郎の姿になつ 湯

の何もなき畑の高いの残る雪 阿郎 大連 阿部 天瀬 付もなき畑の畝や舜る雪 響 水 寺 海頭山に登りて(五句) 残雪に防みつけてある落葉かな 響 マ柏溶薬のある所 変る雪 壇 △支那國民性

金一 金金金金 並用 十五二一 世 二 円円円円

壯强養

神經衰弱

放う

連りの人と

生殖器發育不全

本 式会 要職業内付り零員など倫前院 東京中目黒八日本 警察 等 ではる大学 要職業内付り零員など倫前院 第一次 ではるえば前げま る來出の賴信然斷

Gonorrhoea

服藥翌日の爽

3

淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうして後でウンミ後悔する。尿道洗滌は病氣を治療するご言ふよりも寧ろ弊害の方が恐ろしい。其の三三の實例を示せば
一、尿道より分泌する膿を治療するご言ふよりのを起して恐ろしく腫れ上り疼痛ご發熱でて身動きもならぬ程の苦痛を感ずる之には體験者が頗る多い。
一、患者の尿道は劇しくたざれてゐるから難で刺す樣に痛む。その上更に薬物を注入して一層の刺戟を興へる。それがため、膿の排出が却つて以前より劇しくなる。時人し無理をして尿道の血管を突き破り出血せしめ震ひ上つた人もある。日にあつてゐる人も少くない。

以上自家尿道洗滌は百害あつて效果の微弱は膀胱カタルを起して取り返しのつかぬは膀胱カタルを起して取り返しのつかぬは膀胱カタルを起して取り返しのつかぬは膀胱カタルを起して取り返しのつかぬは膀胱カタルを起して取り返しのつかぬは膀胱カタルを起して取り返しのつかぬは膀胱カタルを起して取り返しのつかぬは膀胱カタルを起して取り返しのつかぬは時間が発展している。

なるものであるから最も注意を要する。 五四•廿七日 十四

果を自覺する。
果を自覺する。
果を自覺する。
中、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌はこの恐るべき殺菌力を有する尿に由つて悉く洗ひ出されてしまふ。因つて危險なる尿道洗滌の必要なし。
な震にては寸效なし、この場合特製リベー薬にては寸效なし、この場合特製リベー薬にては寸效なし、この場合特製リベールは物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

力殺菌性尿ご化し放尿時みごご殺菌作用を行ふを以て今迄憂鬱なりし患者も服薬翌朝より譬へ難き爽快なる氣分を感ずるに至るその薬剤の説明は茲に千萬言を費すよりもあるの體験者の實話若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ。 一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋 臭を放つて排泄す此時速くも顯著なる效 果を自覺する。 本劑の優れたる點は

特製リベールの内服は淋病菌ゴノコツケン外諸國に到る迄絕大の信用を博しつゝあり現代治淋藥の第一人者ミして内地は勿論海閉然たる效力を生命ごする特製リベールは りの吸收作用極めて速く膀胱内に入つて强に恰も熱湯を注ぐに等しきもので腐粘膜よ 五日後の徹底した悦び 0 的療法

□° 一つはくきく ヤ 止めに 定

彩

Ü

音 答 奈

方

0

规

洼

Œ.

送 答

IJ

先

0

五 几 十四金ペン 御婦 クラブ クラブ歯刷子 組入りラブ煉歯磨チューブ クラブ化粧品 クラブ美身クリ プラト クラブ齒磨 大袋 上等 1 詰合凾 4 布袋入 合 雏 せ 壹組宛 壹枚宛 **壹本宛** 壹袋宛 壹函宛 壹本宛 叁本宛 **壹**袋宛 **膏瓶**宛 壹組宛 五拾名 電 電 電 名 萬 名 壹萬名 貳百名 壹百名 武拾名 **貳千名** 五六 拾名名 艺千 名百

締切迫る 抽籤方法~新聞社、通信社、所然野繁楽御立台のよ、門正公式な持続により當 晴 Q 、當選人員 和 S 士 三萬五千餘名四千二百四十餘圓 Ξ 月 品品 

昭昭 和 七年 = 月

12

一人で何枚鷹舞せられても続ひません。なるべく領立所のクラブ化粧品収費店へおいけ下さい。又は閉ぎ村にして(百十瓦まで一種)を配着側で設下さつても見支へありません。 無効となります。

答案月紙~クラブ楽泉クリームへクラブ、白クリーム、クラブコールドクリー 2 1

名を書いて下さいの(高年〇〇〇

00

日ヤケ止めアレ止めに一番よくきく国産美身料の名が幾組か出交ます。その名と幾組出來るがをお知らせ下さい。 ます。その名と幾組出來るがをお知らせ下さい。 ます。その名と幾組出來るがをお知らせ下さい。 行きますど、

に設み合せて この文字をタ

なつてゐます。 "

ラ 1

新懸

題賞

締切愈々迫る 宏二 B

限月

た、この時然症情 失い事態してしまつて、二十日し酸に根常の提響 が、常受我軍の空襲に遭つて何人十七帥と猛然な 抵抗すると傾の短く姿節してるいが上空を保護器 中で日本の全軍機るとも続後を

高つてるるが、海軍機も之・協 機器の費に野し機略を加へ之が認憲 無機器の機を現て設付銀江棚銀 昨夜の撃空に比しを象配けれご天 で時より八時四十分まで攻略機 を現れ機能高く姿を西方に消した であるが、海軍機も之・協

へ の離に随つて破撃、爆撃を加へた ○戦隊及び修登品の飛行機に活躍されて開北戦標に攻撃した、 吴淞の○

一、日支現在の情勢を誘致したるは体約の不履行に存む以て整へ、日支現在の結野に誘するアメリカの立場を以てを

アメリカ政府は飽迄支那の門戸開放政策を支持すためげるものにあらずこ信でる

事を理由に九ケ國條約を改訂すべしとする日本の主

一張には

識賞時か

の履行が支那在留外國人の一切如じ

合法的権利の保

長文の書輪

本日午前中戎軍は飛行機を協力し

國務長官ス氏質

敵死傷五千五百

祭廷楷愚痴をこぼす

異議を唱へるものである

する事で疑調したもので、疾に凝軍域輸能感に電及してゐるのは同じだが上下展院の問題となつてゐる抗解。設き起し九國権線の由來を論じ当力艦一部の放棄、グワム、フィリッピンの勝倫現版維持が、機會域等、門ワシントン二十四日發』上院外突委員長ボラー氏の質問に點するスチムソン長官の回答書輪は握水銚干部ロ

題さなつてある抗病物

國家國號

は満洲

國

もけふ午後發表

## 戦線の整理を完了 けさ十時總攻撃開始 敵口續々西方に敗走中 製造 では、一次のでは、100mmでは、

走を開始した、空中によりと流れ起し、離は渡々西がに向け既然を超し、離は渡々西がに向け既然に大野戦軍砲の猛撃により設分銭に大 海二十四日發」植田〇郎長は一 〇の準備なった

金家規に控下し続いて登岭屯の の〇酸は午前七時部室に窮る龍 つであるが、深軍爆戦機の単縮 か受けて酸嘔地低級の上第一環 な整旗を売しや部隊さの連絡な な際域を売しや部隊さの連絡な な変は午前七時部室に窮る龍 が、深軍爆戦機の単編 はいて登岭屯の 

の山破壁も一壁が壁つてゐる 「我いて前方」 養の敵な、遊せんさしてゐる、 大きな切り午前八時高橋、在野原は 製の酸な一選せんさしてゐる、商 製所に出張した、我軍は今や全家 地方面の酸の中央陣地ル突破し屋 が表演に出張した、我軍は今や全家

一線の將士

きの際の終土 織った わが軍首脳の

『上海二十四日数』最近支那側名 力筋に艫田○敷長以下我座置車首。 標部の首に懸賞金ん懸け便を壁を をとある二十一日南市から上海 は、一番のでは、一番の 首に懸賞

下した、敵は恰も後襲の準備中で

は午後五時二十分から織隊の隊

軍は空中

甲から追撃中

ある

完了、二時〇〇 ・一般を現在の位。で開戦い來の死傷總服五子五百に の職を現在の位。で開戦い來の死傷總服五子五百に を職終整理小命。 ※するこ愚節をこぼしてるた で開戦い來の死傷總服五子五百に 「上海二十五日餐」 飛管によれば今朝り破壁は春歌館 中総質で小野〇郎正面の酸は午前 中総質で小野〇郎正面の酸は午前 では多動り死性を遺棄して殷 にはれば今朝り破壁は春歌館 我司令部移動 

版 《上海二十四日登》陸戦隊本部会 表、今夜の射撃は離りを開始期に 表、今夜の射撃は離りを開始期に 表、今夜の射撃は離りを開始期に 表、今夜の射撃は離りを開始期に がった、離は夜間作業を行って での我で戦に離れ一

たがある、現に日本政府は最近ダヴァオの領事分館の交配を受ける日本人は從窓の短くミンダナラ島のの支配を受ける日本人は從窓の短くミンダナラ島のの支配を受ける日本人は從窓の短くミンダナラ島のの支配を受ける日本人は従窓の短くミンダナラ島の

の領事分館を領事館に昇格させた

を食職の事業の骨子として使用 とないか、準備委員會作成の一 でイギリスは現在以上上海に軍艦 でイギリスは現在以上上海に軍艦 でイギリスは現在以上上海に軍艦 でイギリスは現在以上上海に軍艦 でイギリスは現在以上上海に軍艦

薬の神師を撒げたまく、依は棒子を関の巨大なデスクの上へ、一

造小小

既三

淺草 市

南地此

政府黨の大勝で

に氏は左の姫く逃べた。 こう港ー港とする記載からの入園を禁止され、マニラ港からの入園を禁止され、マニラ港からの入園を禁止され、マニラ港から、この結果東洋人勝尾波がユーテ氏は島内巡視が終りて静殿後直に開後アメリ

増派せず

英海軍次官言明

這入つて来たまへ、若ならよろしい」

そこで南部は扉が排して還入つ

「うむ、南部か、君ならよろしい

上海に軍艦

「伯、想でございます」

敗しい鋭い難であった。

秘密はいよく合う

插畵 伊

誰でも這人ることはなら

力移民法による外國人のフィリッピン為代理機督ピ

7

ニラ

である、否、更にこの草案である、否、更にこの草案 である、否、更にこの草案 ・ せんさする提系が出てゐる

制限

昨夜の猛攻撃

全線變化無し

これによつ

でか行き資便者この割合は一點五二十一日來我軍の死像に終五百名二十一日來我軍の死像に終五百名

邦人を袋叩き

交叉 11 にならかいつた際、支那様で対域を計載の荷物を運搬中のいうが変租外内安部路と同及路のりが変租外内を運搬中のいう。 五 の出動により数出されたド 名 の出動により数出されたド

倉舗は二 軍縮本會議休暇

一丁二十四日登】軍総本一丁二十四日登】軍総本

植民地首腦更迭

東拓總裁は不更迭か

であるが無機性のあるが無機を を表しても高原理機能により機氏地 を表しても高原理機能により機氏地 を表しても高原理機能により機氏地 を表しても高原理機能により機氏地 を表しても高原理機能に大きなの を表しても高原理機能は大きなの を表しても高原理機能は大きなの を表しても高原理機能は大きなの を表しても高原理機能は大きなの を表しても高原理機能は大きなの を表しても高原理機能はなり を表しても高原理機能はなり を表しても高原理機能がある。 を表しても高原理機能はなり を表しても高原理機能がある。 を表しても、 をまたしても、 を表しても、 をまたしても、 を表しても、 を表しても、 を表しても、 を表しても、 を表しても、 を表しても、 を表しても、 を表しても、 をまたしても、 をまたる、 をまたる、 をまたる、 をまたる、 をまたる。 をま 本 【東京二十五日登】ベルシア公使 がち参内、鳳凰間で陛下に離見暇 かち参内、鳳凰間で陛下に離見暇 せつけられ荒郷外機恭しく能母狀 遊に前公使り繋ば版を練琴し終の がある使り繋ば版を練琴しく。 が、平に急送された、飛行機軍砂等多でに急送された、飛行機軍砂等多で上、大人ので昨日までに鎌巻した人の を經て秘密裡にフラン ルシア公使

作力であり政府當局もこれをである、時職権軍部が配の封京味を素権権に単出でたさの ▲有賀庫吉氏(商級県務課長) 同人村上義一氏(商級県務課長) 同人時看列車で、連の豫定 ▲十河信二氏(高級衛生課長) 本干種峰融氏(高級衛生課長) 上 同

分数定の形である

おってあり政府電局もこれを

樞密院御諮詢

三 支那軍死隊五千五百、我軍は五 大 であって、は、 一 一 一 一 一 一 であって、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、

ば調

カザ

クラウス指

パラー情報 味噌敷

において

「、新国家の元首

「、新国家の元首

「、新国家の元首

「、新国家の元首

「、新国家の元首

「、新国家の元首

「、新国家の元首

「、新国家の元首

「、新国家の一種

な議は出すの本し

を購入

東北軍新武器

はこの国

院に海諮詢の手織きを探ることに費を支出するため兩三日中に機器

数)政府は近て

質際的且つ遠大な

軍縮の實現を期待

の一般球職は終ずした、配して職家時三十分配會、これで依個代表

間転に自國の軍職態度を表明し畿

車縮會議議長の演説

東北行政委員會で

支那軍死傷五千五百、

盟理事會

総會前に開會の形勢

0

軍職會職へ 一大ター線体吸を決す

の空気は不安の中に美帯なる整成の空気は不安の中に美帯なるを懸してジュネーダ

元 後つて巨野巨蛮の有場所――それ は萬年撃で書き加へたのであった 成吉斯汗の趾の鋸の有場所―― ド であらればならながった。

れてある位置さいふ

南部は飯を近づけて見た。

一番にならな 報えてあせらず

の 見えて、他の顔をマギノへを眺め ながら、しばらくの問題つてるた で解らないかれ」 で似は云った『君、もう直に答 「あの地形の冬で來た日には、 、さようでございまし 直に参うございま

ð

由曲凹

## 新國家建設の 八物と國具

東北日報の所論

戦で我軍も閉口してゐる

各方面戰況

長に近寄らんさの聖学機まる低

は一様に成力を行使 で不適合さも居り、 を不適合さも居り、 を不適合さも居り、 を不適合さも居り、 を不適合さも居り、 で不適合さも居り、 で不適合さも居り、 で不適合さも居り、 で不適合さも居り、

中

島

嵐

费田 高

松

したと報ぜられてある への情態によると赤衛車五萬は眠

赤衛軍五萬

スクより國際警備に移脈のによるさ赤衛軍五萬は既 國境に移動す

役を企

松永和風

東亞の マー 「地方が地方だ、位置が位置だ。 答だ」 見えて、伯の顔をマギーへき眺め 間野つてゐた。 中央試験所長事務を場託す で(織道部動務) は我々は直に共處へ行って、 「かういふこささへこざいません 「さうだ、我歌しさう思ふ」 真に絶対の所ではある」 「心かし陰敏する場所さしては、 「質に意外な所ぢやアないか」 信は地場を接き納めると、膝の 「それは又何故でございますか 地間がクルノーご権かれて了 直に行っても無効だよ」さ的は手を振った。 藤順三 史 謎 奇拨回廿月二 蜀アノ 猫ダー 獨一次十十 四草藥 表示大假名手本忠皇前 豊けつばめ太天 独唱館れソレントへ藤原義 長明撰三番隻 関リ 古こどんど 節 ことんどし 景「謎のレコード 奏 突口 子・實入船かつぼれ 奏曲 在千 濃 費が タのサロ 一天 では 場上程歌 メ 野隣りの餅 スケルツオ調 パタ 細爪 新暦 三粒チャールストン カガニ スの船 収 のかなをででいる かんくりいひん だ柴四重奏曲 ハート・ハウム統 壺坂靈驗記 小猿七之助 紡 皇軍行進曲陸軍戶山學 北 交響曲 かしい・ジニア 洋樂の部 愛ヌ のエ こツ とト 邦樂之部 レサードエ 交響詩曲 の高さ を要 を要 滿

それで地圏の一所へ、何か書き

「直に行って

さういふ館の様子を見るさ、職職さらいふ館将を持つてるた時部も

「駄目だ

軽い、道化た、少し郷飯的な、ころがあつた。 その統付は殿かで、独とがたい

Trope



・スカラ発音を数置

器株式會

## 17手段で 労農側の駈引を待ち切れぬ 列車運轉

交後中であつたこころ支那側蛇部は一と二となく承諾したがソウエート側は一懸外移人民委員會大長二十五日未明ハルビンた出動に決定してゐた村井○陬は二十四日中:準備かずつかり懿へ東支監局に『ハルビン特體二十五日孁』東支東部総方廊における邦人を保護しハルビンに對する脅威を除くため 急迫せる東部線實狀 織い備懸緩のため起いてゐた沙河の するさ【鞍山電話】 方〇〇方面の第一線の整備に出動 派遣警官交代

カラハン氏に問いせるまで待たれたして申し トがあくまでわが軍の輸送を承知しないならばやむなく車輛その他兵のために掠奪しつくされ家も食糧もない有様であるからソウエー東部線の實狀は日本にとつて一日も捨ておけず五千餘の同胞は敗残パイカルの兵を續々ポクラニチナヤ國境に集中しつゝある、しかしるではいいというの東部総進出によりソウエート國際が稼かさればせぬかさいふのさ支那院選兵がソウエート國際が修りさればせぬかさいふのさ支那院選兵がソウエート國際が修り 「ホルオフ歌神事長あてに殿前交渉中である、ソウエート政府の倫間でせるまで待たれたして申し越し二十五日にはルーデー管神原 が軍の手で運轉するにいたるべく多分日本軍でわが軍の輸送を済ました。 支那で選兵がソウエート國境を越上政府つ危惧するさころは日本軍

電信電話網を

全滿に張る

新規事業費三千八百萬圓を

遞信局から要求する

,超軍徹底的膺懲 哈市 )團司令部發表

※天に移輸と同地な中心さらて全 B 関東騰遠信局では事變以來事賞上 B

護路巡警に

白系採用

奉山鐵路局

空し東支蝦東部線に出動して暴威が逞しうする丁超軍が徹底的に膺懲するこれが中では、「一十四日後 ●○○○鄭司令部後表によるこ第○○鄭は忠後際こして二十五日拂暾行動を開

のみ着のまして

れ飛線治要節所に配慮せらめるこ に変略人の事集を得び第一回、二 自来職人の事集を得び第一回、二 自来職人の事集を得び第一回、二

四行、率天は今や之が準備で撃二十六日から二十九日まで四日 二十六日から二十九日まで四日間 新國家越跨促進の一大民衆デモは

記試職は高野佐三郎大著「劍道」

▲申込締切期日 奉天受験者三月

檢閱

料を徴收か

設備費に惱む映畵檢閱場

機関されるこさになるであらう 連安東、奉天、長春の四ケ所に 連安東、奉天、長春の四ケ所で の意向で之が實行の韓ば現在大

あさ一ケ月に過ぎす。張琴良に禁じ でしき変語してゐるが軍費殲滅し べしき変語してゐるが軍費殲滅し でしき変語してゐるが軍費殲滅し 藥缺乏し來る 李杜の軍費彈 日午前六時十分養州車にて北方〇〇名は第一期、卒業したので二十 〇名は味識大脚張率の下に二十五総山船停墜第〇中隊〇個〇隊紋〇

鞍山から出動

公百二十名は財産は きん

長春間の既 ピンにて祝ふもの、如くであるであるさ、なほ採用は大部分ハル

線全通準備

幂

にその設備が無いた。

モヒ密造

日活俳優歸る

けふ送局

四名

ピン鬼で帰國の途についた

月中旬ごろまでには隣通出来るや銀路局でも至急全通の要な認め三 だけ残車の運転を行つてる 街頭に進出し 滿洲號週間 滿鰻運動會では左記要目で來る三 劍道昇段試驗

り大連市長幣出供進便さらて参設

沙河口神社新年祭

大內沙河口新署長外氏子總代参列

鶴田氏個展

慢性痼疾な

体暇に奉天ご長春へ

兵隊さんへ贈る 献金と慰問に神明高女生が

てゐたがこのほど目飾千個、塗したので二十六、七の剛日は他お正月のお重排らへ、音樂會などの催し物な昨年より行つ続明高女では懶兵献金さして千個なこしらへる歌畫で國游其の 長春「上間と公主領「下間の キューピー、造花などを持ちゆき又小音樂會を催して表天は前記時間金千圓な軍隊に飲金熟問と同時に生徒の數代と 伊佐國教諭引奉の下に同校生徒代表者五年生十 **千園に達したがなほ覚傷の必要あ** や委員部や甘までの取扱ひ一萬五 や委員部や甘までの取扱ひ一萬五

各婦人會女學生奮起

加柔道界を統 講道館武徳・曹兩派が合同して 中 し線装置を開いたがその結果この 「滿洲競争イーク」とし答婦人會 職、が學校生後感が継嫌に選出し 満洲競響者を一般市民へ解用する 部か飲金する事に決議した

**満蒙新國家建設促進大デモ** 

走の結果了解なり満洲季道有段者二三の人々は各方面を種々折衝奔 會なる統一機関の成立た見ること

二月上旬發會式學

西の風 晴

一〇九七七十五 九〇〇四時午

廿六日

露人殺し判決 れた。一味の氏名は左の通り 宛送附されたる端洲號建造基金 二十四日本 天氣豫報

倉 胃 傷 療院

烏吉密河占領で 面坡は立往生 丁超軍來襲の模様を語る

滿鐵社歌

吹込み

かいる殺人、豚紫事性は前

內田祭一氏

大郎車に乗り込みハルビ 大龍民會長夫人は語る 大龍大田本人の料理店な を守備してぬた吉林軍は を守備してぬた吉林軍は をではして極ったるましたが、その頃から馬賊 してが、その頃から馬賊 龍居留民會長夫人

四分その重低な果して無事沙河口「實際に否即氏外三名が出蒙した日素真四名は廿五日午後七時五十一點よりは廿四日午前九時蒙にて巡線警備應緩のため起いてゐた沙河」縣に除低するがその突代さして同 國防費として

高麗音楽會では全てより音楽趣味

のため二十五日出戦のハルビン丸のため二十五日出戦のハルビン丸のため二十五日出戦のハルビン丸のため二十五日出戦のハルビン丸のためには、

岩井少將出席 郷軍役員會へ

おり、見逃しては大抵です が都一流の敵居主が嫌切に揺され が都一流の敵居主が嫌切に揺され がが、見逃しては大抵です

ルコードのA而「流線の歌」ば新進テノール歌手さして費出して ある内田榮一氏、B面 流線端 が何れも吹込むここになつてる

國の為の靈・事が出來ないので國防數でして十萬國舒附し大場市長に配會し自分の如きは鬼骸が劉線で日本人でして大場市長に配會し自分の如きは鬼骸が劉線で日本人でして、東京特體二十四日韓』二十三日夕頼名古屋市某営業家は

丁萬圓寄附

名古屋の某實業家

二十二日長輪越入港の際三等艦客 元入りの小盤手提鞭が使者にか窓 取された 風された 船客から盗む

各縣代表續々着奉し

大デモ

日程決る

奉天に

お祭氣分横溢

二十五日迄、大連受驗者三月三十一日迄 滿級地方部學務課度

校音樂舞踊會 度し者狭同な大野の大田の大田は大田の佐藤な方高給に



撮影際震声性美一行は鑑州方面のした「中華議長級のため来海中の日活

本館、東京森田製器







「自い柿」に感激せられた方にを非この一篇な見ていたときたいとい

本邦映画雑誌界の構成「キネマ句報」が催してゐる 和三年度邦。十大作品 る此の映画の真

諸物價漸騰 0 折柄均 安賣」井七日海 一安賣

提供品は在庫中の端もの 思ひ切つた見切値段で提供申上げます 冬物最後の御買徳時は シュミ付なざ一掃の

浪華洋行の『

腎臟病に玉蜀黍毛 新澤用品 浪速町 電四九五九・七二0七 43 5 櫻餅草餅 日本橋東局 會 で ○ 三四 • 四 九 九 四 掛 三 六 連 大 替 振 掛六の

尼寺で尼さんの接際をす

隣の備前屋で云はれた男と

さ、頭をくるつさ包んだ手歌がら、頭に坐ってあるとく、さ坐りながら、隣に坐しているのまとに、その男は嫁なり縁

H

7点点

秘中の秘(こ)

より三日間が殴り悪び返り被日を脱ばな難に御名残さして明廿六日

藤江

原

「巧い、巧い、さめ三河屋さん、本人時局後援會後提の下に時扇観ではまた、身振り可笑しい、 国加麗る」な上映するので、これでの誤解の奇妙な脱さ難りに、の を機會に在西軍人會大連職合分會で突ひくづれた。 本人時局後援會後提の下に時扇観でではまた、身振り可笑しい、 国加麗る」な上映するので、これではまた。

お客様本位

若

林

お客様は忠勇は

味でもした。

三拍子揃った

「よいこ來たさの鬼子母神、女ご飲んだり、飲んだり」

に取られなからも、 自然に浮れ立つて、 陽領な三味総立大装され立つて、 陽領な三味総立大装さ 二人の男は幇間形社ごもな、そそれつげ、それ否め」

戦地慰問に

如雲來滿

**建** 等 后川 衛語 示八三四

歯痛にセロシン(聖路心)

祖國を護る」

債券專業

合請

二七本学のり、有出音松書館のおれ。

末曾有の大處公 團

立上り類 R 着荷

大本たべたら あさ一本 大本たべたら あさは すんべらぼうの蛇八道 よいやさあのよいさなあ この砂がれの珍妙な無薬苦茶館 りに鬱着や「磨」に駆ったが、離り窓 獅子を含はせてるたが、離り総 やき、一座はざつさ一時に難ら弦 大変が膨れた。 

「何に、阿安」され、こちらへ上つて覧へ」され、こちらへ上つて覧へ」 行は愈々内地へ引揚げる事となり 地た巡滅中の関東滅曲鞭滅大會一 中九日大連麒場を打揚げ後沿線谷 關東浪曲返り初日

東た、これも商人風の三十男、東た、これも商人風の三十男、 立く、仲間に案内をされて二人は日々に念き立てる。

ざうでも難って驚けにやなら

人が手を振るさ、他の一

脱骨の腹壁の話を――」 高質の話がある、皆んなどいたり 一いっか、あさで呼ぶから、皆ん

の男、二人の間に坐りながら、こ、そ

中央映画館の中央映画館の

一本刀土 俊入一本刀土 俊入

蛇でも、鳥賊でも足八本 よいやさあの よいさなあ 一本たべたら、あさ七本 二本たべたら あさ六本 三本たべたら あさ五本 よいやさあの よいさなあ

大連は四日夜 大連は四日夜 大連は四日夜 東野野に 一旦の数回日流にかける開演も之を で、 一旦の数回日流に 一旦の数回日流 一旦の数回日流に 一旦の数回日流に 一旦の数回日流に 一旦の数回日流に 一旦の数回日流に 一旦の数回日流に 一旦の数回日流 一世の数型 を 一旦の数型 を 一回の数型 を 一回のの数型 を 一回のの を 一回の を 一回のの を 一回のの を 一回のの を 一回のの を 一回のの を 一回の を 一回のの を 一回のの を 一回のの を ー回のの を 一回のの を

各學校巡映 程域監督の手法はガッチリ四ツ

をして来ぬこの二人の主演者の芝良さであり、原代のテーマル始さなかつた総域階のデーマル始さなかったの一篇な賞く

風に解説されるかい残された問題でもある、たいこの作品がごんな

英米獨佛醫科大學病院

全商品破天 荒 の大投賣 お買物は是非此際に

金三圓位より銘仙、京吳服、帶地類

松尾盛男 ||三二二〇一番振楼 商店 **W** 日より B a T'' De Olla

本年流行のセー 新柄セー 物、絣、無地等澤山 五四二〇より一二回まで四周三〇より一二回まで ル ル新柄、 賣出し 雜貨 日用 特別奉仕品多數新着御利用御願申上ます

大連市機町 中 日本橋東局 二月末日迄 廿 五 春 本鹽春春春紋紋金

本絹羽二重片側帯番の動物を網辺では、シス無地三丈を波無地三丈を変無地三丈を変に、

三國八〇ヨリ五國八〇ヨリ五國八〇ヨリ五國八〇ヨリ五國八〇ヨリ五國八〇ヨリ五國八〇ヨリ五國八〇ヨリ五國八〇コリ五國八〇コリ五國八〇コリ五國八〇コリ五國八〇コリ五國八〇コリ五國八〇コリ各種一一一一十二國八〇ヨリ各種一十二國八〇ヨリ各種

かな優秀新柄を豐富に取揃問服、繪羽羽織、西陣御召、。 新 柄 パレス小紋等、色目に、柄合に、 特 價 破 品品

へ特!!に

主婦之友推獎

羽二重帯側賣出し

毎年非常な御好評を頂く片側帶 是非御用命御願申上ます。 7圓80錢より15圓80錢まで各種

2

傳通 授信

参りました

**大連市磐城町** 

米棉と需給と

新棉の反別豫想

一割—二割五分減か

ែ無視り植付及別像想はごうか

新棉反別如何

名の減少、監難は七百五十五點の

・ ボて減つてゐる――(單位千俵)
・ 棉 五、九七五 五九八増
・ 株 布 五、九七五 五九八増
・ 計 一一、四七五 五二六増
・ 六二減
・ 六二減
・ 二が今季の米梯収穫高は、一月十

| 一カー間・収穫高は百五十四封度 | 一方一間・収穫三分である、假に本年の権に | 一流つたのである、假に本年の権に | 一流のためである、假に本年の権に | 一方一間・収穫高は百五十四封度

當り収穫高は百五十四封度

272,038,2

2,798.2

1,528,8

44168

1.1:0.8

1.705.3

1.641.2

20.3

161.0 712.0

5.240.4

2.129.8

2.491.5

31.371.4

6 4.2

240.9

2.547.9

2.002.8

980.4

学取引が出來ます 学取引が出來ます を構定しては極簡単に で開発しては極簡単に で開発しては極簡単に があります。 で引受け を関する。 で引受け を関する。 で引受け を関する。 で引受け を関する。 で引受け を関する。 で引受け で引受け で引受け で引受け

1.250.1

期近

銘柄約定期綿布(延取引)

段

…へ田山は引取御の八株

二一個 三四五五四九 〇〇〇〇〇〇数

羊麻

を情様の機関でありま の老舗で 想切確實な の老舗で 想切確實な

17.137.7

280,146,9 10.606.2

ラウス 三 名元 元三

なら、而して一エーカー静り敬徳カー渡、一九二二年以来の経少さ

た結果が飾うした理解を生んだこれを書のないことか見難しなる

2.7970

7.982.6

2.040.3

47,006.0

7.249.5

4.190.5

1.753.5

1.029.3 185,5

327.9

1,567.2 3.364.0

8.832.0

1.655.2

720.5

250.3

2.071.3

1.672.9

375.6

6.147.9

101,094,7

計

韓

ない。

豆

嬔

粕

骨油

粉蘭

子

出南河林云暗

其他ノ油類

大連汽船會社の定時總會は昨年滿 が監別を所述の自時に定数を映正 と、從來二月と八月に程はれたの を三月さ九月に吸められた、從つ て今次の定時總會は三月十五日頃 本社に放て際艦の學定であるが、

昨年七月より十二月に至る同社下

大汽定時總會 三月中旬開催

滿洲白米

高値を辿る

配當は据置さ

## 沿線に持腐れを氣遺はれてゐた 特産急激に南下せん

昭の直通に駆け、できるった形成全総 これによって育克滑線の農民は (紫藤松) は、大きの産産の産産の経験を開発しておったが、産に二十五日は (北京大き) (北京大寺) (北京大寺)

は約百七十萬元であった は約百七十萬元であったが戦隊、1輪入城戦を 五千元であったが戦隊、1輪入城戦を 五千元であったが戦隊、1輪入城戦を 五千元であったが戦隊、1輪入城戦を 五千元であったが戦隊、1輪入城戦を あたが戦隊、1輪入城戦を からなる。1

電 五銭の被がかぶと、一方受戻は人権加さなり、金織四子九十個八十四十六名、監験七百七十六名、監験七百七十六

市

況介五

臺を恢復す、海外銀塊小反霧、洒車七十三兩八○、漁炉六十八兩丁度大洋百五側丁度 ◆定期前場○單位錢) 零付 高値 安値 大引

三条云⊒□□□□ 元 寄取。引中寄引寄引寄

**育勝直積 三留比の分の** 育勝直積 三留比の分の 観筋直積 三留比の分の

豆柄全前

式式高· 麗· 鬼

東支留換算率 日から改正

まいご既られてゐる

かあるのでまだく高

高見越しにて奥地筋曹性みの傾き

市場電報

本高さ大連高速電り特等運賃の値上げされりその結果を輸送此前のウラチ はりその結果を輸送此前のウラチ はりその結果を輸送此前のウラチ く吹正三月一日から實施すること と吹正三月一日から實施すること と吹正三月一日から實施すること 金一〇〇間――八〇留一九粉金一〇〇間――一二四間七〇銭 正式認可 八絹取引所

開始は四月一日の豫定である 露材一手販賣

三州八万里

東京期米東京期米

神戸日米

A 月 横濱生糸 元の3 で、元の3 で、元

限 三 500 本 大阪棉花 阪綿糸

內地株引安 莳時時時 現

奥地市

等形交換高C+五口 等 1.05枚 1.5次,完回 第 1.6次,完回 五一六八〇五八八五〇 況

IIā

週間

車の運転も一瞬日中には決定を見ては物外車の直通(龍江茶安間)には物外車の直通(龍江茶安間)には物外車の直通(龍江茶安間)に

後島来一線上伸びのあさ興重き働い場が緩、標金小聡り和かずまた昨日をおりに引けた、目先人派は に、米日繁智も十五個安の三十三 中三弗丁度を入れたるのち家師に 十三弗丁度を入れたるのち家師に 十三弗丁度を入れたるのち家師に 那三十仙であった、そこで海外銀

瀋海線の旅客車

建造進捗す

最上級鋼鐵製三十輛

特等 時 同 六個六十銭 大大連における在庫は概能あるが乗 大連における在庫は概能あるが乗 大連における在庫は概能あるが乗 大連における在庫は概能あるが乗 大連における在庫は概能あるが乗 大連における在庫は概能あるが乗 大連における在庫は概能あるが乗 大連における在庫は概能あるが乗 大連における在庫は概能あるが乗 紡績操短据置

新國家金融制度との 調和對策を協議 大藏省近く新方針決定 三ケ月間三動一分四里の選紙振覧 1 日正午より大阪総製俱樂部に臨時 1 日正午より大阪総製俱樂部に臨時 1 日正午より大阪総製俱樂部に臨時 1 日正午より大阪総製俱樂部に臨時 1 は、 は、 は、 は、 は、 を一では高に於ては日敷七十五日、 を一では高に於ては日敷七十五日、 を一では高に於ては日敷七十五日、 を一では高に於ては日敷七十五日、 を一では高に於ては日敷七十五日、 を一では高に於ては日敷七十五日、 を一では高に於ては日敷七十五日、 を一大川三十五銭これ、前月に比す を一大川三十五銭これ、前月に比す

○ 上月末末五二〇 三月末末五二〇 三月末末五二〇 五月末末五二〇 田来末三三〇

電気城二十五日後 本年七月三十 個 一日迄の期間に於て朝鮮から日本 八 七千八百餘順にもて着は評事規則 「 七千八百餘順にもて着は評事規則 」 七千八百餘順にもて着は評事規則 」 煙草輸入高 七萬五千四百五

大連事教師10計・

、個金額四十五萬七千五百八十六國 九十六錢であるがこれた前月に較 ぶるこ数最六百十七萬九千五百八十六國 八十二錢の増加かぶ 大連港の一月中に於ける煙草の輸

次は一般に見る 一個筆を恢復 一個で表しての過 一個で表しての過 で表しての過

麻袋變らず 糸小締 額受額形計 9

期 二、七六〇枚 二五、〇五〇枚 一五、〇五〇枚 一五、〇二五〇枚 一五、〇二五〇枚

式出 六十圓五十錢 三十一圓八十錢 來 高(十四

雜豆高大 雜豆高大 穀粕粱豆▲穀粕粱豆 劇 大連埠頭 中地特產發送高 一一本華報數 一四本街 一一本華報數 一四本街 一一本華報數 一四本街 三華高樂 一四六十 三華高樂 一四六十 一一本華報數 一四六十 一一本華報數 一四六十

哈爾濱 三川限 (一、四) (一、元) ()

各

大新十銭安建紡八十銭安に寄り二二十銭安引は諸株共小一側安東京に十銭安引は諸株共小一側安東京二十銭安引は諸株共小一側安東京二十銭安引は諸株共小一側安東京二十銭安引は諸株共小一側安東京二十銭空が大大統一で

市弱合み

滿洲號

牛央吠

を 促す なる 源拜受五十周●久保田久雄●横尾沿海中堅軍●横尾沿海 製に作際 3 れ國た民

帝國在郷軍人會本部指導の太平洋シネマ製作



1 つ見夢を美甘の愛戀 ●だりたがのも夢の人佳ふ泊漂に上線想思の熟爛きし淋も

間は今部二萬六千七百九十三應で一月中旬の滞液線冬曜貨物養送製

潘海線發送高

新中央銀行設立か

時施护螺は飛れ織いさ見られてゐる『奉天電話』
・一般とて資本三千萬元の中央銀行を贈立し粉來新貨幣は中央銀行に燃であるが經來答符の養行せるの、如く新貨幣養行の準備としては差徴り銀塊一千萬圓を買入れる模様であるが經來答符の養行せるの、如く新貨幣養行の準備としては差徴り銀塊一千萬圓を買入れる模様であるが經來答符の養行せるの、如く新貨幣養行の準備としては差徴り銀塊一千萬圓を買入れる模様であるが經來答符の養行せる新選立國家は過渡的療法さして銀本位献を完施すること、なつたが此際答答前銀號路に逸楽銀行を合新獨立國家は過渡的療法さして銀本位献を完施すること、なつたが此際答答前銀號路に逸楽銀行を合新獨立國家は過渡的療法さして銀本位献を完施すること、なつたが此際答答前銀號路に逸楽銀行を合 観行な顔立てることは既報の通りで は相當好影響な驚らすものご期待してゐる
てゐるやうな狀態であるが将來新國家が稅收入等に仓貸を認めるやうな状態であるが将來新國家が稅收入等に仓貸を認めるやうな状態であるが将來新國家が稅收入等に仓貸を認めるやうになれば兎に角然らざれば全然影響はあるまい、併し鮮銀さしては現在の鮮銀券流演區域が主さして端線沿線に限られ続行を輸立するここは距報の通りであるが右に付鮮銀常局は語る 消蒙新國家の建設と同時に東三省官総號な主體さてる滿家中央

滿蒙新獨立國の計畫 舊紙幣の兌換は困難ならん

前月に地較すれば飲出ば人鼠七十へ間六十六錢さなつてゐる、これを 一月中に於ける大連市繁賞師の素 での監験一千五百冊七點、金額六 千四百七十三風十五錢にもて受成 千四百七十三風十五錢にもて受成 大型在就他鐵額は日數七千百八 九點、金額五千五百廿九風十五錢 市營質舖業績 で応るやうな高価は見せるに至 物質は騰歡したが人間が期待し 物質は騰歡したが人間が期待し

でも買ってさへ 高値々々の一點は 高値々々の一點は 張りで何でも

◇現物 0011100 0110111 五大 五〇九〇 1七三0

來高 二萬二千枚 三月限 二九二 三月限 二九二 二六八

八三段 二一枚数

定期喰合高(世四八)

物実期定式株.债公 でうで湯濃紅貝 物優の株品 三羊商行 ▼五四三三•八一七三零五四町鳥敷庫大

株 保合

得し寫描にみ巧を陷缺の會社代現●向傾的心の性女き若

R 掉尾を飾る黄 番組!!

旗堂

一大名畵

二月一日建國式典

(家の憲法となるべき政府組織) - 「「「「「「「「「「「」」」」」 - 「「「」」」 - 「「」」 - 「「」」」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」 - 「「」
 「」
 「」
 「」
 「」 - 「「」
 「」
 「」
 「」
 「」
 「」
 「」
 「」
 「」
 「」
 「」
 「」
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「
 「

戦 別定はす部保し新國家建設の国総 関係である『奉天電話』

ことなく聯盟内にありてこの誤解を解き不公平な態度は飽迄是正するさいふ強硬が跳に出ることに決めるが政府は現在のところ聯盟を脱退してその反省を促すといふが如き手続い態度に出る【東京世四日登 國際職態のアッピールに繋じ強硬な反駁で猛烈な懲刑で聯盟内に日本の聯盟 脱退 説が傳へられて

埋葬を命令

一十四日發】某所着、米人

間聴能さなつた

政治家では井上準之助氏前田繁

スと戀人の眼の那項息三

平山蘆江

石川三四郎 布施反治

山崎林太郎

正齊膝龍太郎

随机 市川易民 石川

議會開會期

在支權益擁護を强調

**來聲明要旨** 

荒木陸相参內

自治指導部と法院は

執政直屬機關と一

新國家建國通電

執政は全人民これを推學

の組織だった。

むる事に議決したり

さる事に議決したり

この元首、國際、國際、國際、年號、首都等が大同元年二月二十五日平後五時が期じて中外に登表する事に議決した。

「本會成立後東北各省區及び豪古區域建設新國家事項な憲論し並に本日新國家の名稱を『滿洲國』と定め、元奉天省政府、吉林長官公署、皇東記省政府、熱河省政府、ハルビン特別區行政長官公署、コロンバイル都統公署、哲里末盟々奉名武及び豪古の人の元首、國際、國際、國際、年號、首都等が大同元年二月二十五日平後五時が期じて中外に登表する北征政委員會では議議國家の元首、國際、國際、國際、年號、首都等が大同元年二月二十五日平後五時が期じて中外に登表する北征政委員會では議議國家の元首、國際、國際、國際、年號、首都等が大同元年二月二十五日平後五時が期じて中外に登表する北征政委員會では議議國家の元首、國際、國際、國際、軍院、年號、首都等が大同元年二月二十五日平後五時が期じて中外に登表する

五章卅四條より成る

邦人居住區域の 奪取を計畫

是常し貨物の輸送を開始した 支那軍時々逆襲し來り 吳淞高橋廟間の 右翼下元〇郎・南下する敵に配へ破兵と協力緩射を浴せつ、ある課という、置勾、大翼喇○○はなほ敵な追鱗中世後】さしもに堅固。諺る飯の壁嶽・我野戦攻蜒草邨の威力に破壊され、遂に金家莊は占城された、我前線部隊は谷した、敵の第一総はこれがため大敵総を來し目下後方に向け遊場中である 完全

わが軍の

手に歸す

見我が〇〇隊は無射砲で之れな破骸挺雲を與へ離地【上海二十四日敷】陸戦隊兼表、開北の敵はや草朝

の、短く小蛇、機關銃の音短りに聞えてゐる本自當地は雲低くたれて上海二十四日發】本自正午頃我が空軍の朦朧終るや三民路正面の然我が軍に遊聴し來り彼我の間に猛烈な機關銃戦が展開され午後四周上海二十四日發】午後三時より膨北の酸砂地去饋場続を中心とする

【上海二十四日發】開北全線の敵一既に二萬た第こ右

わが軍局地的に應戰 一構築た不能ならしめた其の他の戦線は目下呼ばで、四時四明公所前面柳巒路に陣地な構築中なるな姿

新来、南市に秘密駅の一部一萬五 一郎五千名全部で二萬五千あり宋 子交が金にあかして作つた新式武 か有するものである

地は雲低くたれ北風强く寒敏酸といい。や三民路正確の第一線で我軍は澎螺を除始したものにといい、

| 京車場一部に潜入せる敵は後

がしてゐる 田を選続な破職でれ智術のなく数と 田を選続な破職でれ智術のなく数と の企であるよの、如く数 がしてゐる

北海に、空間の 地本爆解表大なる効果を続い 地本場は、空間が、神気が等の酸で は、中後五時迄我爆撃機は融資で がでより午後五時迄我爆撃機は融資で がでより午後五時迄我爆撃機は融資で がでより午後五時だれるが果を終める。

大藤柳松 節二海 大水 節二海

「上海二十四日数」剛三日來我が 空車の南市が配線線路場りで同方。 して暗客に逃れる者佛祖界に入ら して暗客に逃れる者佛祖界に入ら んさする者多般あり修研界に及ら たさする者多般あり修研界に及ら とれ等の侵入を防止してゐるので 之れ等の侵入を防止してゐるので とれ等の侵入を防止してゐるので 避難者續出 米人飛行士の Hartes 配の碰響を開始した、酸は一度に分職北の酸は興霧を働いて蛇口が分職北の酸は興霧を働いて蛇口が

フィレンツェの經濟と藝術—本位田祥男 重面せる祖國日本の指導精神…黑 正 巖 世界恐慌"東亞モン宝美。成熟一高木友三郎

隨成一篇愛の簡單河合榮治郎

三 おいまく 國防を語る坂田義の

聯盟脱退等は手緩

支那軍依然積極

は我陸軍が江海

内部から態度を

で是正

帝國の聯盟脱退説に對し

我政府の强硬方針

明は、米國海軍を評價す…平田晋策

支那はどこへ行~

これ又多大の様常を軽く午後五時 混能に乗じ破兵隊は同地鉱を破撃 地を懸轄花大なる効果を納めこの

智滿蒙開發等官島清次郎

院の活動質に目離ました動物とてぬる形でする作戦地域であります。 『上海二十五日登』総攻撃の標で、 一様の空は昨夜の小雪混じりの 変空に引変無熱性・暗軸・の展望 変空に引変無熱性・暗軸・の展望 変空に引変無熱性・暗軸・の展望 変空に引変に変が、 をく神軽は変空に毒き一面の突煙 など、神軽は変空に毒き一面の突煙 など、神軽は変空に毒き一面の突煙 をといる。 我空軍活躍 各方面戰況

新滿蒙の農業に郷ニニニ考察…滿蒙の農業に郷港する調理建設政策……滿蒙交通網建設政策…… 満別 幣 制 の 將 來……

年號「『大同』 わが部隊 う處分せよさ

\$

ロシアの提案

京都に続て勝倉、東北行政委員會 「大学教育」を 「大学教育、 「大学教育」を 「大学教育」を 「大学教育」を 「大学教育」を 「大学教育」を 「大学教育」を 「大学教育」を 「大学教育、 「大学教育、

が府組織法近く發布

執政、立法、國務、監察三院制度

の一環は敵の難樂庫に終かに命中が空軍は江麓鎮爆撃を再購した其 ○○の戦機禁す

金家莊を占據

向け逃場中である 院し、十時代までに完全に敵の中央陣地を占據し

快時の空に

月 作 養特價四十五錢送料

線動搖

退却

陣地を突破

重要陣地を爆撃

先例に拘泥せず 政府ごしては急がぬか 特別ハルビン献喜抄 

文がと 下みがすぐれれる ネオナリ

巨頭連は長春で會合

立の管司を中外に登し同時に盛大なる建國式戦をあげることに決定せる模様である、しかして存扱と東北行政委員會の答臣戦連は豫定の如く今月末までに長春に會合し三月一日頃愈々満蒙新國日來進行を開まれたかの秘勢にあつた新國家の建設は廿四日河儀氏の出版決定により意轄直下値

新國家建設後に規定

の後者せられる政府組織法中執一政の抵謝な決定すべき法律規定に

議官會議 非公式軍事參

米飛行士参戦に ・氏と種々打合せした、しかして稲米政府の民機職政策を豪夷するものご康斯されてゐるがこ

『東京二十四日教』特別語會の脚。に然て餘裕を見る場合は五月八日 『東京二十四日教』特別語會の脚。に然て餘裕を見る場合は五月八日 に称る場合は三月一日に議會改集。に称る馀り続いて議會を照く必要 れたる場合は三月一日に議會改集。に称る馀り続いて議會を照く必要 れたる場合は三月一日に議會改集。に称る馀り続いて議會を照く必要 れたる場合は三月一日に議會改集。に称る馀り続いて議會を照く必要 れたる場合は三月一日に議會改集。に称る馀り続いて議會を照く必要 か機様したる上園民の信託は政府 たである

を表は事他の政治が、 まる十八日列國注釈 まる十八日列國注釈

版 すさしては最後的いままとなって さるな得ない立場に立在つてある。 は、恐らく一瞬に擴大された凝然 なるであらう。一瞬に擴大された凝然 なであらう。一瞬に擴大された凝然 なであらう。一瞬に擴大された凝然 なが大連に強着する頃。

生り蛇殿師職職さか現了事は特徴師 を控念するものではなく、越てよ を控念するものではなく、越てよ を控念するものではなく、越てよ

新る支那軍の挑戦的行動に對して つ、ある。而して、我軍さしては では、我軍さ決戦をなさんこし

の時に就いて左程前要な事ではなり意販布告がなされるか否かは、此

現在、兩國の間に國交統総

他力本願の國民政府と

然るに張菱宝軍並に十

こして軍隊を上海へくこ移動せ

[んの夕餉の仕度]

國際關係

の前途觀

軍隊も、最近共産主義職跡者一標の際りではないが十九路軍には要 金熊峰に「兵士委員會」が軍行蘇 で、大大委員會」が軍行蘇 で、大大委員會」が軍行蘇 で、大大委員會」が軍行蘇 で、大大委員會」が軍行蘇 で、大大委員會」が軍行蘇 で、大大委員會」が軍行蘇

いた適用するのださ議長の埋事會にありては、其第一





## 警察官の 緊急事となつた 林警務局長歸旅語 增員

一九、六五八回 一九、六五八回 一八、一五八回回 一八、二五八回回

銀價績騰で

齊低落

(東京二十三日發)新南洋長官松

豫定である

六日バラオに着低し同月末上京の衛出駅の近江城で赴低した、三月町正之駅は二十三日午前十一時機

「国の事態に際して全國民は、

南洋長官赴任

株勢務局長は二十三日夜泉天より 摩託したが譲る 摩氏したが譲る を天の更生的空氣には言ひ知れ を天の更生的空氣には言ひ知れ に関する支那側各方面必死の勢 力は大したもので又三千萬民衆 力は大したもので又三千萬民衆 のは軍事行動宜しきな得、その のは軍事行動宜しきな得、その

3

上委員長の除連期未定のため佐藤道を待つて開會の等であったが村道を行って開合の等であったが村 工務委员

石原參謀歸任

教育方面改善のため 配布する筈【長春電話】 水產會總會 鐵道部次長代理され 部の立場につき誤解を表むるさことのは場所を重要報告をなったる事に重要報告をなったる事に重要報告をなったる 永天に向け瞭低することとなった後七時二十五分東京縣發列車にて 十三日より病氣のため自宅療養

吉林省各學校の

**新學期延期** 

歸終

○ 現物後場(銀建)
○ 現物後場(銀建)
○ 東京 付 大豆(裸物 三十車 出來高 三千枚 日本高 三千和

さいなった

古成物教育殿長は二十四日後城谷 要校長及び教育殿長は二十四日後城谷 東大間野であつてこれが出現に野 を同様長及び教育会 東大間野であつてこれが出現に野 年の新學期開始までに娶すべきか 作に大支障。乗して居るため取象 がに大支障。乗して居るため取象 がに大支障。乗して居るため取象 がに大支障。乗して居るため取象 がに大支障。乗して居るため取象 がに大支障。をして居るため取象 がに大支障。をして居るため取象 がによったいとは、 を記された。 を記された。 はならんことな期 がはならんことなか。 からんことなり、 でに要すべきの。 でに要すべきの。 でに要すべきの。 でに要すべきの。 では、 とは、 を記された。 を記されたた。 を記されたた。 を記された。 を記された。 を記された。 を記されたた。 を記さ

**打合せを** 

令に所議する事さして男! ・ 会に所議する事さして男! ・ 本一般會計政支険第 ・ 七五、七六五國 ・ 七五、二一九國 ・ 一五〇、九八四國 ・ 一五〇、九八四國

七五、七六五風七五、二二九八四風六〇、一八八四風

岸田英治氏は徹京が

何にお芽出度い列國でも「斯人な るさあれでは支那さロシャを世界 るさあれでは支那さロシャを世界 ではあるまい▲米國領事は日本軍 に難じ「停放ムコの米人な影響す るか」と抗議する緊急のリや否や を形の軍職彩、文字通りみれば らう▲顔白いのはその支那軍権ア 當市急騰

一頭所が交を望 は らう▲曜台いのはその支那軍権アン中「蛇歌匠標酬を襲撃する者及ン中「蛇歌匠標酬を襲撃する者及 で主力艦等を廃止すべしさいふ主 が主力艦等を廃止すべしさいふ主 が主力艦等を廃止すべしさいふま

のための條件

施して、これは長江 極度に複雑むつ、デ

る。絶対他力本

の有機、敷知れない水災避難の有機、敷知れない水災避難

を高めてのみ國民

麻袋見送り

綿糸先高

◆定期後場《単位线》 等が高値安値大引 類近へだ) 全型 全型 全型 出來高期近八百十一萬個 ◆現物後場《単位段》 銀新金銀對洋金對洋 一時半 全型 1120 1250 二時半 全型 1120 1250 二時半 全型 1120 1250 二時半 全型 1120 1250 2米賞替三十二邦八分の三さ四分に乗賞を入れたるのみならず當市

五〇二〇

大(規則)

不不不不七不九一七八後場 四一 六六二五四 申申申申○申○○○

なるの歌心の表示をもたらい、

そ國民の真の面目

市で期の五品新型は二個扇経動は 安満壁は一個四十段安経動は二個所 安満壁は一個四十段安経動は二個所 安満級は七八十段安経動は一個 安満級は七八十段安経動は一個 安満級は七八十段安経動は一個 安満級は七八十段安経動は一個 安満級は七八十段安に引けた 安満級は七八十段安に引けた 一九八〇 171人0

か、 微時多少でも有磁いる脱っての大連市長の前級即原中高つた兵に繋する態度は即便であつた兵に繋である、それま

國際聯盟總會

說

支那問題上 委員會開會

程

Ó

のに仕事を興へる様なもの語ある、彼らに利権屋の処

况(甘五日)

る、清州の宇備隊は平時で跳ら を、清州の宇備隊は平時で跳ら を、清州の宇備隊は担ったのであ

地場株暴落

無氣投げて

ご我政府態度

總會討議範圍 内部から補正

關東廳の

費

形勢樂觀を許さず

關係機關說得に努む

から二十日まで開催に決定、後職が近く越設の避びたみる新國家には財政総派問題が主要製作であるは財政総派問題が主要製作であるは財政総派問題が主要製作であるは財政総派に関連がある新國家に

して提出後に非ざれ

(權等方刷回了四罰途沒市建大 響能八瓦〇〇智

佐藤建築事務

所

**国東廳搖定一級建築技師** 

藤

苽

今月も最早追加

· 中国

★賦ぎ先きと質案と不和に

★經濟に過迫した場合

東京驛前丸ビル五附五八八區東京驛前丸ビル五附五八八區 金されて残本は値少です。早刻か 0 求め下さい。 廷文が殺到し いふ藩い道徳観念から、寡婦の直原をやか夫が死んだら、ふたたび異性に逃づかないと

★子が背き行く場合 夫に云はれぬ秘密をもつた場合

■銀猫 金猫 讀の長篇)

青空俱樂部 …北村小松 地下の合唱 · 特死未遂·字野干

■それを敢てし

▼病床十年の妻は逝く…大木 度失 \*或るマネキンの秘密 ▼交換嬢だった姉の情死 互に懸を語る。蘭の韓 |武林文子へ| 好評な小説欄 …白澤 正和 …新井 墨子 13 平雄

お

て東京蘇へ動けつけて熱神行の列車へ乗り込んで、それがめから続りまでロボットそのものだつた。だが製魚が終つ 車するとなめて二人はホット開放された身具の氣持にな 御一器を乞ふ。

お意びの興奮の渦巻きで、その中で新聞と新編はまるで始 部成式の時日は朝から式と、その戦の披露の宴會で、

千 九

日本の婦人

春にさきが

ける

八帽子の

流行

フエルトは黒と糾が全盛 散步に向くベレー

カバーのか、つたグランドピアノカバーのか、つたグランドピアノの奥に、おだ女學生氣のつか、つたグランドピアノ 

QAK の放送室です

フェルトの壁、閉じつたい花様標。 と無尾のや、端い難はマルコニー 深いたよりなく思はれますこと、大 しにたよりなく思はれますこと、大 しにたよりなく思はれますこと、大 しにしまれていかのないのから機能からでしまれている。 とうまりをうに動物されたこの都 長が緑の穴から機能器を通り、電 たんだからないの分がで変が低されないのがというイツ、マイクロホンの ににたよりなく思はれますこと、大 しに見えない数数をあがいて幾千 いにたよりなく思はれますこと、大 しに見えない数数をあがいて幾千 いにたよりなく思はれます。 大 ちょうしゃ アートのボールのアンテナから る にたよりなく思はれません。 といいではない。 

はなるのです、「だから場合があるさいへばいへるもの、すいぶん 解もこります、競称時間は突換する の時よりすつさ繋ですけれざ傾も 方質化が重いから決して繋らやあ りませんわ、もつさも外からの接 けれご矢張りれ……」で矢張り で、今大連放送局にはこの8さん 上後からのお小言はあるんでせらけれど矢張りれ……」で矢張り 一般のい、広さんさ、その美し、一般のある年で生からのラデオフ 



だけがこのやさしい三人のアナウの人氣た背負ってゐる時わが大連 めればなりますまい

この三人はいづれも電話変換手さ この三人はいづれも電話変換手さ この三人はいづれも電話変換手さ ち、徐遇に於ても遠く内地のアナストによって選抜されたのですか ればならの事も悲らい事信らみさ教養や常識に於て又一歩をゆづら

アンの情は、集めてゐる臣さんさ

人に随られるやうになりますがそれもよほご惚が表示でなくてはだめですら、いよく/アナヴンサーさなつても二三年はまだ本常に座になる版には縦繋が待つてゐるさいふ風でこれにはこちらでも魅つてゐます」局長のほんさに困つた 一は極端に振っていて、 一は極端に振っているとなってのアナウンサーを を一は極端に振ってなくてはかへれず、 中継が送こか何こかいへばごんな 中継が送こか何こかいへばごんな 中継が送こか何こかいへばごんな 中継が送こか何こかいへばごんな 中継が送こか何こかいへばごんな てから既振の婦人などにはな ときません。で自然を紙の輪の壁がければならなかったりもま



ができるのです ができるのです うざ鳥が翼をひろげた様にし、推っさ鳥が翼をひろげた様にし、推っています、この翼をちょ 早極科醫院

シホロト

ズハトサ ハジ ルウ

サ

サッ

オコ

大連市三河町二番地 たよので鳥のつばさの機なよのが ありますでせう、或飛行機はこの 変が二段あります、又或飛行機は 一種の翼だけらかあります。又或飛行機は で鳥のつばさの機なよのが かります。又或飛行機はこのが できる飛行機を双翼飛行機と

せるために鳥の羽根をピンこ立た 世るために鳥の羽根をピンこ立た 世るために鳥の羽根をピンこれは 世系の総を配してこれに金縁かれ り物の留ピンを一つあしらつた程 でのスツキリしたもの、懸化を見 空をごぶ 飛行機は どうして

八十銭からあります、 は一様がらあります

はのりら 一幅も かざりの鳥の残は一側前後から三 いいでせう 和が全盛で、時節柄クリ 四側までいろくく、このほかに人がいってせう 一幅も 歩や運動

き新しい春の婦人幣を供勢町小池|薩白いものです、帽子が五関前後セクニックにたのしい春。館るべ」せてくつつけたのも新味があつて CI

等の薄色もいくでせう

ばのひろ

は黑さ紬が全盛で、時節柄クリ店でしらべて見ました、フエル

ボサンズ

カリシデ

ハ

フク シピオ

カ

ナ

E 1

クリ

シゲ

野 joj( ち

「徐の鑑」は、きれいにできてる っていくさいふのです。 ナツタノデ リ ハシガシコジト ニダ

この館かならさうこ

蕗の葉で、形をさいのへて、そのちょつさ見てやつてください。 Q. 「今日も一日たのもんで」 「今日も一日たのもんで」

今なりだしました。 谷にみちわたる鑑のひびき。 島は、目かこすりこすり。うか ひ続めました。 「みんなお起きな、目かさませ」がか見あげながら、 そして、空のがりました。そして、空のがから見あげながら

家 この二番目がひびき総るさ、もう一度続めからひびくのです。そりまさは、もう谷のものは、みんな、目をさまして、起きて、いつしよに、繋があはせて、うたふのです。谷いつばいのコーラスが、他の人の聲しはつきりき、わけられます。このコーラスの驚で、おれます。このコーラスの驚で、おれます。このコーラスの驚で、おいたす。このコーラスの驚で、おいたす。このコーラスの驚で、おいたす。このコーラスの驚で、おいたす。このコーラスの驚で、おいたす。

らない。

その

旗野

んじですか。やつばりおわかりな上げた鑑です。ごんな鑑か、こぞ 手よめで器用な栗鼠が、長

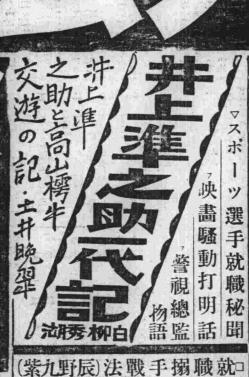
こさも、一ばんト手です。そしてことらへたものだから、鳴らってことらへたものだから、鳴らってことが自い 上に松の葉をきれいにならべて、ん

# でも事態以来血なまぐさい事代が強いのですが、やさしい御婦人が強いのですが、やさしい御婦人がないのですが、やさしい御婦人 ガセ ミニケムウイン・サ

新若返り法康の食魔に贈る「胸の」

感政の常道と暴力の否定 小号 一子約乱せる世

逆美 濃 吉) ◇ 賠償品



手搦職就□ 得利汀小





何を爲すべきか。窪山川

春佐 夫藤

悪の狼群

満蒙新國家で満蒙の経済展望一頭 総選 撃 う 銀行頭取論聲承 ガ資本主義の動搖(阿部男) る政島と不安に 向坂逸郎) な Ш

ヤ文學の上

立候補を中 た私の

恒馬吾場 監

堂々諤々の論は讀者を壓

借力の五三話電

でられた大





教育者長靴の

祝賀會

に一低し近く草 はに協議するこの 業活年膨巣に谷属長、帯職支部等 ・ 一般し除腫は光佛隊及既で

で他は國内にかける革命館整盤の すべき最よよき機會を作つたよの すべき最よよき機會を作つたよの すべき最よよき機會を作ったよの

遼陽附屬地の支那强盗

遼陽城西のデモ

促進建白書を決議

當日の順序

三日間に亘る盛嬰

四、ヤマトホテル、正金銀行、朝鮮銀行、滿洲銀行、南端高斯會社その他市中主なる南端高斯會社その他市中主なる南端高斯會社をの他市中主なる南端高斯會社会の世帯を動きません。

各地内地人人口政宛配布市すること 綴々道部の負擔さするこ の各大通りは

一、鴻速部り春日町、市場前は裝一、鴻連部り春日町、市場前は裝

白系露人團體の

合同を促進

創立委員十八名選出

碑及び忠靈塔を同上のこ

奉天の建國運動

に則り町内聯合會にて適宜原置 に則り町内聯合會にて適宜原理 に別り町内聯合會にて適宜原子 に、上記各町さ三間道路な除く外 但と信濃町及び鐡西にありては適宜接配すること大體布の標準

つた先づ合同運動の急先鋒たる元階の代表者が集まり頗る盛會であ

後無派が大勢な壁してゐた 食無派が大勢な壁してゐた を記れるの態態であった鳥めに祖國 協力すべしさ云ふに滿場

支那婦人の

志願者付近年

調中である

邦人の二牧場を 續け様に襲ふて强奪 断され即必じてゐるのた發見し屆 十総院の支那婦人が左螺蘇腰な切 十総院の支那婦人が左螺蘇腰な切

歌され郎死してゐるのか發見と臨 出により素天磐から平旧聖部補が かったので或はこれが願風さなっ かったので或はこれが願風さなっ たものではないかさ云はれ目下班 長春商業

子がに二十三日午後十一時期三人 | 及父兄多駅職職の上校長東一郎氏を上地の | 正比以 | 東式を繋行したが田代長春観事、東式を繋行したが田代長春観事、東式を繋行したが田代長春観事、東式を繋行したが田代長春観事、

はる廿二日う運動は窓前の盛況で長いる廿二日う運動は窓前の努力・環想外の鑑別を呈版の方を運動は製用前来各場であるが株に城西郷一窓に於ける計画

原住地への歸還

「要東」滿洲沿線附線地の珍離民 一萬七千名の終派派に関しては目 がために安全沿線に対側探官の軽 がために安全沿線に対側探官の軽 がために安全沿線に対側探官の軽 がために安全沿線に対側探官の軽 がために安全沿線に対側探官の軽 ができることとなり目下在室 十

新國家建設ごわが態度に關し

の態度

《撫順》撫順千金奏撫順街石炭商

撫順の辻强盗

仕滿宣教師の威想

公一行四名は膨順同支部理事事業室

を (電八大) 瞬情馬 (電1七) 社 (電三大七) 町 (電三大七) 町 (電1七) 社 (電1七) (電1七) (電1七) (電1七) (電1七) (電1七) (

て遊んだ楽ちやん、佐々ちやん時

佐快子はしまやかな手をのべた

しませう、さめ、手を握つて原状

「立ち入つて、私が何かいふこと

佐枝子は眼か離かせて

佐枝子は少しツンさして

あなたはそれで優越感を味はふ

これが先決問題 總督府の鮮人救濟策 本 (吉林) 吉林原僧民會議員選舉は 本 十二日午後二時よりは民會長同談 本 十二日午後二時よりは民會長同談 大郎氏四票、見当多一氏一票にて 大郎氏四票、見当多一氏一票にて 吉林民會長 郷井氏に決定

瓦斯等

官敷設

陣中文庫募集

農業實習所の

満洲號の献金

入所者發表

安東支那街へ

れるに至るであらうの需事者が直接市より

ない の ではあるから支 にははあるから支 にははあるから支 を一数。中文庫楽集は能満を地よりの多生。 を一数、申込あり安東は第二位と云ふ を一数、申込あり安東は第二位と云ふ であるか字数になるが常賦の書籍の を一数の内容等から見て如何に単微 であるか字数はれる

德川公安東着

修養園迷腸支部の主催で廿七日 修養團の 一夜講習會

せる監地自窓路人は我軍の戦死(線) 「長春」滿洲智権少れめ各地に総 露人の慰問

在滿邦人

台流

民職令大會に出席す可き駆民代表なが、大いに促進の効果を認めた。

血の滲むやうな

新國家建設を祝す

奉天の催し決定

電表文 鑑州における理画促進速 表百名の外五百名参會し會場に対 表百名の外五百名参會し會場に立 表百名の外五百名参會し會場に立 表百名の外五百名参會し會場に立

錦州の盛況

さに決定し午後三時間

洮南の盛況

聯合縣民大會

イションが得ばれた民約二萬によつて大デモンスト

て午前九時より龍砂を所持せる

が送し支那戦その他全

吉

滿洲號献金

映畵會の盛況

建國祭協議會

呂飛山及び

十婦人會後疑の滿洲號飲金峽鑑會を配出よべ松江新聞、吉林時報、佛教師、およべ松江新聞、吉林時報、佛教

女性の尊い活動 平北定州婦人達の奉 中 十個、大洋製一個を顕紫波をした 「新町なり」を開放と観察中 日本観光を表示した 「一十個、大洋製一個を顕紫波をした 一に海原製一管の肥販を振荡するたで、一十二日午後八時頃鏡西線を変するため、「一十四日 大洋製一個を顕紫波をした。 「「本明なり」を表示と変談では二十五日で、大洋製一個を顕紫波をした。

縣一帯の

を掃蕩

上に 新佐憲院歌兵分離長常四大尉は廿 代表し動職のため常郷 (日本人) を 出郷さん受け直に奉天に赴くさ四 大いに懲訴の意を表し又何時出謝 百二 に確本前分離長は三月四日戦大殿 イベきやも鄙られぬ今日大いに響 十六 憲既小學控制被長は劉育融祭の に動験し座き慢いめる事をもらため三週間の集定で慶島、陽山、 してこの動間の選によりますま 中川 校長内地 へ す銀築 鑑み今後の出跡にも大いに響声、大殿、東京が配に出級を総 である事をもらため三週間の集定で慶島、陽山、 してるた

が 於て開催したるが入場者立郷の除地なき感況。て全収入百圓二十錢

無順公安隊では二十五日

滿洲號の献金

一月來、荒し廻つた 八組怪盗捕はる

【響口】まる一月十二午後七時頃の強盗風入し大洋十九元素票三千 東後駅の所に四名連れの強盗機器であり であるので記録では同一変数と であるので記録では同一変数と であるので記録では同一変数数書である。 であるので記録では同一変数数書である。 であるので記録では同一変数数書である。 であるので記録では同一変数数書である。 でしこの想定より延入の捜査か進 の居たるこころ悪の疑込みを襲び でニ十三日夜彼等の吸込みを襲び でニ十三日夜彼等の吸込みを襲び でニナミ日を彼等の吸込みを襲び でニナミ日をなどのできた。 - 歌)東極長の歌都があつて歌歌神・全 郷城の告離(橋岡地芳事務所長代)於 の手より歌書の授製ありて後流器 郷 

製山北二條町二〇七ノ七製鰻所從 兵分遭隊に出頭し愛犬セッター郷 機構生後六ケ月の大を接象二軍用 で吉村伍長は直に軍部に難し三軍用

「事情がさう計され、ばれ」

献上愛犬を軍用に

邵氏夫人葬儀

近させやうこするの?」

いふんだ」 こ、に管現しやうさ

部金剛書

P

す

「事美さ結婚でもしろさいふつも」「僕には、ちつさも幸職じやない「えゝ」 つてやつさわかつた氣がしてよ」のそれが、あたしたちの、幸職だ

なほ卒業生五十六名中上級學校へ

第五回卒業式

在州軍人に注意

ない、関には、あなたの心がのみなたに塗へないやうな維持で、あない、関には、あなたの心がのみなたに塗へないやうな維持で、あなたのためになることなら、ご然かもしれないやうな維持で、あなな我慢もする智よ」「寒は都般性語で、女に恋酷な要にもだくさせて居たら、今度の歌してやしない」
「さう。云ひだが窓かつたら訴正かつたかもしれないのよー。脚とてるわ。あのひとなら、ほんとに一粒いてる「勢」に、いつまでも苦れてるかなない。あるななが窓かつたら訴正かったかもしれないのよー。脚なしてやしない」

清元會を開催

するわ。あのひさなら、ほんさに一致してやしない」

是等人學能の緩和さ可能等女學校の本年度人學 高女學級 の戦線に立つ潜人たち

は、底順の邦樂同好者有志は目で大連さで師匠からで表情元素代見太夫な歌し二十七日 年後六時から菁葉に於て一際潜元 を九職催する事さなつた、當夜は成るべく多數の來職が動理するの

旅順昭和園の 香を廿三日滿磯總裁院 のため同校學級増加に は のため同校學級増加に は のため同校學の場合だけ 第二十 日子前九時から同校第二十 日子前九時から同校第二 は 1 日子前九時から同校第一 1 上午前九時から同校第一 1 大公保欠 長、極中學校第五 1 大公保欠 長、極中學校第五 1 大公保欠 長、極中學校第五 1 大公保欠 長、極中學校第五 1 大公保欠 長、極神高 2 大公保欠 長、極神高 2 大公保 2 大公K 2 大公K

登送される 関する諸願者 はなる子女ので を表

事者及び市會議員も閲覧な 中である廿三日監艦の募事 中である廿三日監艦の募事 でも本問題につき機能であるが展覧する主機をであるが展覧するを総合を選及を表表として活躍するをです。 機様であるが展覧するを総合を選及を表表として活躍するは、一世の下に今次は脱獄市 遺跡長さして活躍するは、一世の下に今次は脱獄市 遺跡長さして活躍するは全職の下に今次は脱獄市 遺跡長さして活躍するは全職であった態が最近です。 後の活動薬職又は影響を対したによ二十四日 後の活動薬職又は影響を対したが、今後は微前通り分では、 本事送り来来天出張中であった態で 後の活動薬職又は影響を対したが、今後は微前通り分では で表さして活躍するは全職であった態が 後の活動薬職又は影響を対した。 後の活動薬職又は影響を対して活躍するは全職で表 を関係を対したによ二十四日 では、 本事送り来来天出張中であった態が を関係を対したに、 本を説り来来天出張中であった態が を記して活躍するは全職で表 を記して活躍するは全地で表 を記して活躍するは全地で表 を記して活躍すると、表 を記して活躍すると、表 を記して活躍すると、表 を記して活躍を表 を記していると、表 を記していると、表 を記していると、表 を記していると、表 を記していると、表 を記していると、表 を記していると、表 を記していると、表 を記していると、ま を記していると を記している を記している を記している を記している を記している を記している 木重敏、富水春一△校長賞松田本重報、富水春一△校長賞松田 高に實行に移る事にもた、又當地 本 商に實行に移る事にもた、又當地 本 育は直に滿鏡クラブ日本間に集合 者は直に滿鏡クラブ日本間に集合 を離出のが法につき協議を電れ ででに移る事にもた、又當地 本 滿洲號献金に 熊岳城 各團體の精進 戸懐総に接する事が出来る

あさーケ月の 意起する昭和 軍和

欧約斯に際し紛慢を

貸下

時局婦人會に然て上の配金数で、 一日女子の部の人事を望み來る三月三日女子の部の人事を望み來る三月三日女子の部の人事を望み來る三月三日女子の部の人事を望み來る三月三日子後、一日女子の部の人事を望み來る三月三日子後、一世女子の部の人事を望み來る三月三日子後、一世女子の部の人事を望み來る三月三日子後、一世子の時代事人他答自に開発了一時代子の時代事人他答自に開始了る。 職全部では全回機械者に對する地域を設備を経来の三個以内が改正を設備者に對する地域を経来の三個以内が改正を設置を設置している。 し五圓以内さする事さなつた 兔耳鷲目

三一時半から勝堂に於て滿郷地方課式一時半から勝堂に於て滿郷地方課式工能第四十五回兒童慰女巡映會を想用開催した映畵は一時和六年度秋季特別大演習、動物の世界、汽車の發達、海の株式の世界、汽車の發達、海の株式 軍警慰回金五十國の舎附十三日地方事務所を進じ 十三日地方事務所を進じ 大空東 大温が観光を選じ、又安東 あなたの臓に唇るのは、程はうれたの間に唇るのは、程はうれたの形質に あなたのお世話をして いかけるき思ふの。さういふ人が、 もなたを想つてるのよ。それはた 「態なここを云ふのれ。佐枝子さ でありの魅のさりこで、不平だらけの世渡りをしたさ思ふり」 でする、もう、佐や子さんには

に紫化してることは、安心な無がけど、お酢の紙できくと、さても のさころにくるのは、脈な象様だんなやないの、他の人が、あなた 佐枝子は眼を拭いて いったいる。それがいるといる。 一ないのよ。それがやまた、結びでは、反抗の形では、 一ないのよ。それがやまた、結びでは、 が快に、さても特はりなく報じた、 女一人の意地をたて通すの」 5、あたしの手で振ひのけてしま

て、自分を大切にいたはり作ら、 のしくやつてゆくの、「なよ考へな愉快に、さても物はりなく無いた 歴とつけられた世界から、完全に 寒店 岸下宿屋共

小孫通日本タイプライター會計 第文 《午前・午後・夜間》 岩田裁縫事修築電二一八五二 裁縫布門果授品

琴古流 速成教授

家借 別たじ星ケ浦方面にて五 大家 信濃川二三五香ブバー悪 「温明の生ニ五香ブバー悪 **艾事** 務所 <u>地縣通八八</u>電六一一 海內 電八六七五季 率天藤洞則一六 名和樂次即

邦文 短期養成

**養家** 不利塞的指門前二9八七

葉集 奥地行動 盛東ホテル 大山道 遼東ホテル 看護 結及見習募集本人選舉 特務來說沙河口黃金剛 解釈體示電九五一 中 來說 少壯、店員、入用、京連川、大阪屋

第二の反抗り

STATE OF THE PARTY 中二十三日午後四時より西本願寺に中二十三日午後四時より西本願寺に 倉田氏令息逝く『長春』 長輪號線響新低倉田保安特田の令

満日案内 金金 金金 金金 金金 金金 金金 金金 金金 多 多 面 五 拾 談 面 五 拾 談 歌 **兰**拾錢増

# Ы

# 世界的総良無比の二酸化テクニ

## マ二酸化チタニュ どんなものでせうか? ームとは

マこれを原料とした理由 の極微粉であります。
の極微粉であります。
の極微粉であります。
の極微粉であります。
の極微粉であります。
の極微粉であります。
の極微粉であります。
の極微粉であります。

# 

マどうか是非御試用を願ひます

とうことには、大きのはないのである。 こうかいましたことにはないないとはないとな

## 自 ょ IJ によく も濃く

**ゑり化粧の美しさには何とも云へぬか力があります** たが本品は極少量で充分に濃くつきます。従って其憂ひが決してありません鉛自粉の濃化粧は白粉で何遠も塗り重ねましたのでとかく化粧崩れがしまし少量で濃化粧が出來ます。

く~とした美を増します。本品の化粧上りは、明るく冴えた白さですから、 つけて見て驚くほどのいき

お好みだけの淡さに溶くことが出來まして清楚な淡化粧に格別上品な美しさうすく溶いても仲々自さを失ひません。

お迷ひ ナクニューム自粉は断然御園とお決めた唯一最良の品質は御園でありません。本品は十數種あるチタニしめた唯一最良の品質は御園でありますの「明るき白さ」:『濃さ』の二大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大

品景

新發賣御披露

作祭 温

賣"發"新江 粉白ムーユニタチ園油



当者も 飲用者も 口を極めて効果を

**養となり、直ちに活力料力を増し、アミノ酸は胃腺の消化液の分泌を促すと同時に、それ自體強力なる消化剤であります。その上他の數種の高貴でりこの」の主成分は、葡萄糖、果糖、アミノ酸であつて、葡萄糖、果糖は人體活動力の源泉となるもの、飲むと直ぐ吸収されて、その全部が滋** 楽はそれと、際内諸器官の活動を促し、氣分をよくするので、疲勞は忽ち恢復し、 體力は加はり、 素晴らしい滋養効果を現はすのであります。

# 一乳に少量の『どリこの』を れば榮養價は倍加

飲み易くする事が最近の研究によって諮問されました。中乳一合に『どりこの』を僅か一勺五六分程人れますと、「牛乳の管 此の如く調合した『どりこの牛乳」は如何に牛乳の嫌ひな方にも飲み易く、牛乳の量が殆んど増さないて勢養質が二倍になのでありますから乳兒 一一般であんど二倍に増大し、その上香氣と風味を非常によくし、 中乳を美味しく

には勿論、お弱の人にも健康體の人にも此の上ない飲料となりま

特に、乳不足の小兒、離乳兒、 胃腸の弱い小兄、

にも向

此の外、

醫界の諸權威口を極めて効果を激賞…

の。は幼兒にも

C1 自 優雅なるその香り 立 心 颇尼胜化

『どりこの』は甘」が上品ですから、小兒も好んで飲用いたしまこれ等のものには味のよろしくないものが多いのであります。蛋白質を消化する所倒のない様にしたき姿品は澤山あります 發育不良兒虚 紛兒に好適 醫學四十柳澤信賢先生 **元造しますから、網見は空ごを訴へて、常に素髄者を困らせます。小見期の陽の疾患、務に赤剣、疫痢などの恢旦期には異常に食欲** 

○病兒にも健康兒にも

B 等博士 光上文版先生

○病者や小兒に理想的

闘家は

語る

森島田島山橋橋

雄郎祐藏夾治朗郎產績郎恭作惠吉郎產郎門達

合· 野許崎

博正茂毅

和太啓光壽俊四四

~之 傑好富費人一吉

全國的床皮質家に集中を持つ、全体一層の御援助御協力を翼上ます。 ※を得て居ります事は感激に堪ねません。結核撲滅に對する弊社の燃ゆる許りの 薬を得て居ります事は感激に堪ねません。結核撲滅に對する弊社の燃ゆる許りの をひに、「サンテ」が御期待に背かず、着々良好なる治療成績を擧げ御賞讃御推 量の二五〇瓦入も發賣する事と致しましたが、今回御便宜を計る為め半 量の二五〇瓦入も發賣する事と致しましたが、今回御便宜を計る為め半 量の二五〇瓦入も發賣する事と致しましたが、今回御便宜を計る為め半

中內竹竹玉高高高高米川川川渡小岡大大富豊西西西半濱滾原飯石生岩

達

杉勝森弘志宮宮宮三百木木木櫻澤佐齋蘆小小藤增松栗黑野野上植內內

藤藤名

フク オレ

ルオ マツ

11

ント

0

類

は

影

老

n

村木田

正良勇郎

こ 見離されつゝあるでは無いか。 おを風靡せんどしてゐる。 か 界を風靡せんどしてゐる。 か 界を風靡せんどしてゐる。 か 界を風靡せんどしてゐる。

療

の認識が足らず、結核薬ととてたとへ一時的に症狀はとてたとへ一時的に症狀はなる筈がない。その正體はなる筈がない。その正體

°る根

四

一郎寬美恭吉作弘齊泰三吉夫

千義六勝理貞醇三斌二嘉正清俊宗久正良光近暢

原

\*\*\*\*\*\*\*

松竹田田崎原岩木

一住基

謙政武貞香

サ

出

で

山村上上邊野本森國島田浦村田田田田田島山地井

一一一雄枝輔 男治昂憲門

**容容容容** 學學學學學 博博博博

々森苗野田

虎福淺

世に、結核薬又は結核滋養剤としてあった。

新聞や雑誌の腐告を一瞥して薬店の店頭を一寸のぞいて見て

迷ひわずらふのも誠に無

愛太之次次謙 三郎助郎郎益

J.

好

文愛

目

2

0

藥効を推奨

P

5

ンテ」を各種の結核性疾患に應用

せられ

7

臨

大家六十

餘

博

何

this.

故

VZ

革

命

的

治

療

藥

8

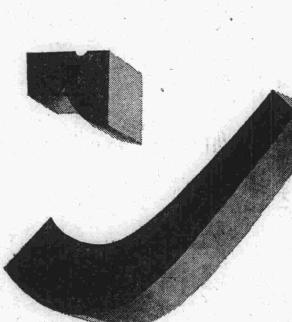
云 5

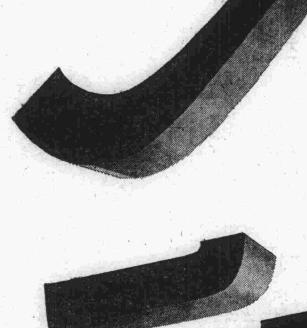
か ?

满

# (六)









◎「サンテ」は、各號とも、

働く事か云ふ迄もない事である。

等妨げないのである。としてゐるから、他の藥物と併用する場合があつても何としてゐるから、他の藥物と併用する場合があつても何用、習慣作用、或ひは配合禁忌等の缺點のないのを特徴

【適應症】肺結核、

肺浸潤、

肺尖加容兒、

肺氣腫、

結核性

種類】「サンテ」一號 ― 有熱期に適す

「サンテ」ニ號―無熱期に適す

サンテ」三號

核性體質、腺病質、

性體質、腺病質、虚弱質、榮前記各適應症の恢復期並に結

養不良に適す

關節結核、結核性並に腺病性眼疾

腹膜炎、喉頭結核、淋巴腺結核、腸結核、結核性下

肺門淋巴腺腫脹、脊椎カリエス、瘰癧、

骨並に

氣管枝加答兒、肺炎、濕性並に乾性肋膜炎、

二號(無熱用)、三號(虚弱質用)、の三種がある。これまの「サンテ」には、應用の適切を期する為め、一號(有熱用)、

加島者藤澤博士の苦心の現はれであつて、ピッタリ病狀の見者藤澤博士の苦心の現はれであつて、ピッタリ病狀の臓(無熱用)、三號(虚弱質用)、の三種がある。これも



# 肺病を治すか否か 0)

患者自らを毒するものは無い 結核薬に對する認識不足ほご

日のみに急にして、現に患者を悩 見し根本的の治癒を計る獨特の創意 に成る殺見薬である。 見方に依れば、病臓に對する作 ましつ、ある各種の症狀に對する にやう。然し、實際は別却するど にやう。然し、實際は別却するど ころか、病の本源を鎮める事が、 のも症狀を軽減する事と一致し而 も最も見道なる事を鎮める事が、

斯くの如き著名な症状の威退が

お そ く も
- 週 間 目 頃 からメキ と現はれ來る事態 々 で あっ メキと現はれ來る事態 々 で あっ

本當の治癒がそこに知始 めて

●先づ文獻に依りて

諸博士

推獎

の聲を聴け

【藥價】「サンテ」一號

◎別に醫家調劑用粉末あり

「サンテ」三號

三 三 三 大二 大二 大二 〇〇 〇〇 〇〇 飯錠 錠錠 錠錠

七二 大二 大二 國國 國国 国国 二五 人 八 十十 十十 十十

姓姓 姓姓 姓姓

文獻 實驗報告書 泛呈

れたる成績報告書及び「療養指針書」を御申越次第送呈す藤澤博士並に諸博士がサンテを結核性疾患の治療に應用さ

ST 49

一ラッセル消失す

のあるものが果してどのあるものが果してど

來る根を斷つ事が出來たなら、結核毒素を排除し、症狀の起

を捨てた人と云はねまならないのである。 自分の病気を治さうと思へば、 自分の病気を治さうと思へば、 を、上真剣に、自分の股む感に就 て正しく考へねばならない答では で正しく考へねばならない答では あるまいかー 今茲に述べんとする「サンデ」 は、別項にあるのは、 微質像尾 は、別項にあるのは、 微質像尾

肩こり、全身異和感去り、

を めず して 單に表面 れば、どうしても無理を生じ易れば、どうしても無理を生じ易 大穏的に外部から征服を押ひ易車は、やゝもすると反動を伴ひ易車は、地るべき原因あつてり來る事は、起るべき原因あって

解剖釋士 网络树翅鸟 野鸟 (Nr. 1) サンチー(液)

●御鈴金は振善貯度大阪三五七番)団構込か、又は郵便賃替●御註文の際は必ず「サンテ」回號と御明記の事註文方法 ○代金引替便ならば組註文主にて会料御員檔の事御利用が御便利、前金の御註文には決料を要せる

藥各 品部にて取次せら地著名樂店及び百貨 る店

參天堂株式會社學術部 大阪市東區北流一丁目

振替貯金大阪三五七番

カン

早

春

省職合のデモには最も思

北浦晴れてき

見を獅子

殊動功を奏請

荒木陸相語る

振替大阪四二八二七番

葬

禮

邵

兵化

ネク

夕

大阪市東區南久資寺町三

はまする全で、日本のでは、日本の

一般民衆がこれに加はり弊腕をう 元 の総地もない大松郷でこれが指導の の総地もない大松郷でこれが指導の が高の高に戦い解析も立然 でこれが指導の がある定

大々新國家巡覧

関する講談を行

能島可能公會

市民大會を開

職を進めてゐる

爆擊機不時着

促進運動 ハルビンの

けふ一齊に舉行

た蝦嚇機に卑戮に王軍の封力ある「ビンにおける越國促進運動に関し、一根確容易より王徳城軍低察に随つ」『ハルビン特電二十四日嚢』ハル『吉林特電二十四日嚢』廿三日吉 けふ 一齊 に 卑行

四日構物へて拡脱値駅に起き新満一千萬民衆を安堵せしむる機能能脈の内蒙岬線数徒代表百三十名は二十一蒙極立政府を一日も異く趣機し三

民衆一

萬参加し

運動が開始せら

て新國家建設促進

堂々市中を

吉林全省の建國デモ

一本時着陸でもし搭乗者に異既なく であるその時還の途中同機は機 一本時着陸でよりを到所近折子山に をは、一本時であるその時還の途中同機は機

內蒙喇嘛教徒代表

大連航を行りる第一人で 大連航を行り全満駆っても処國促進の 大連航を行り全満駆ってその氣勢。 大連航を行り全満駆ってその氣勢。 大連航を行り全満駆ってその氣勢。 大連航を行り全満駆ってその氣勢。 大連航を行り全満駆ってその氣勢。 大連航を行り全満駆ってその氣勢。

東北三千萬民衆の信慧する滿家獨

盛況を呈せん

建國援助方を嘆願

廿四日軍司令官を訪問

機能は解燃の上輸送した

日

哈市に

到着

如くである又沙黄河(官地

團全部

『吉林特體廿四日發』敦化支那人 ですれば彼等は第一に曲郎長、農 ですれば彼等は第一に曲郎長、農 ですれば彼等は第一に曲郎長、農 ですれば彼等は第一に曲郎長、農

者三十餘名が緩集會議とた結果合 同して二十五日舉行すること、な り同日正午から新市街職場に集合 し市民大會を開催し五時から盛大 な基境行列を紹ふ答

満洲を

ざし

無分別なる家出

便船毎に一人二人

ルビンに

さ汗帯脈の保衛脈、公安局質約二の東方四支里)には冊郎の所選兵

支那婦女子續々避難

面坡の反吉林軍は其後同地にお **尺吉林軍掠奪**  る諸家新國家の元智に複数されると解れて今や輝かとき希望に滿つない。

王德林軍襲擊說

敦化不安工襲

11

ろ

黄應萬丈の日、密かに連儀氏が天一年、北京の大路小路に頻風強く

脱出心た時より

代は本年二十七歳になる

知る人は称だ、溥徳氏の人 新人さらて総縁は既に十年前、老 小野れてゐる、當時一像氏は前流 中野れてゐる、當時一像氏は前流 さりてあったが、新蛇の髪に酔ふ かりであったが、新蛇の髪に酔ふ た かりであったが、新蛇の髪に酔ふ ここなく、朝外曜雪点、故中で

上下か覧から

したのである

行政委員會では近く建設され

の老臣に圍繞され、又英人

喜んで

鳳城縣の新國家宣傳團

単行の獅子舞日

陸樹は融る

家の地に愛い完確の社が呼びむ の地に愛い完確の社が呼びむ 近位 決行されてより二十 新国家の元首さして**河**儀氏 有るであらうが、さて慰此的 るであらうが、さて愛親党的の

悲劇

新

が さして現はれたのが官館継度の機能をある。 一直感じ、交易革命の新思想会研究 要に進んで傳統館医習の生活を打 一般もやうご覧めてあた。その第一 かさして現はれたのが官館継度の機能をある。 溥儀氏 一 よのは新知識の吸収であった。管 一 よのは新知識の吸収であった。管 一 よのは新知識の吸収であった。管 っし、のは新知識の吸収であった。管 いであって解に演像氏が整める。

時事問題に、思想に、スポーツに 近代人たる片鱗の數

田が別 に合せす」この理由 に書道な 聴覚送氏に資治通鑑のの下に宮中四十八ヶ所に内侍とて 講義な 又 の令螺で日本通さし

かける様とも生活はまだとも、自一國際會議の情勢はごうであるかに瀬鉾なるものであつた、張烈に は幾何ださか、又はジュネーヴ・北京脱出後の連億氏の生活は繰り に詳しく、四此の邀嬢にある兵 で、関内の現状、関際の情勢は妹び、関内の現状、関際の情勢は妹

思ふまゝに機事かこさすら許さな いきなは酸くその中的を指束して 王 は、 には 解林院の博士連も否を参いた である、 国く鬼(歴史)は、 とこはれてゐる、 殊に離らく、 管型は 時際に押し滞されるもの、 一般 (単型)は である。 日く鬼(魔学)は 社音の 英雄(である) である。 日く鬼(魔学)は 社音の 英雄(である) であるもの、 深(であるもの、 深(であるもの、 深(であるもの、 深(であるもの)、 など (であるもの) である。 さ云はれてゐる、殊に離白く、なには翰林院の博士連も舌をないた 格さら云ふべきスポーツにし病多瀬像氏は又近代人さして一つの資 食したさ云はれてゐる

こある、残に から清朝でがたりさは難く、康熙から清朝でがたりさは難く、康熙 る、三千萬民衆は、の都くして英の元首に搬立されやうこしてゐ 活が楽しむここを得

推験して、必ずやその願かしき生 『寫真は片儀式』 土の元首に

大阪市野

傷痍軍人團

前線邦人を慰問 日醫學、新聞通

人職合會では南北支那、滿洲派遭

八時から家天放送局から新南家園がその内容大の如じ の他を通じて送金する

数化が酸において電極的で動を執っては全衛地が表明車を網合して吉林の大きの車が表明車を網合して吉林の大きの大きのできれます。

らんさしつつある『奉天電話』

際標代表の挑䴘による代表者二十四に同日の職合大會終了後各駅各

**未曾有の** 

多数の熱熱なる 

勝盟

地類的作物 三尺樹 PPW.A

三氏が沙河口署に出頭を慰問金されが沙河口署に出頭を慰問金されが沙河口署に出頭を慰問金されが沙河口署に出頭を慰問金されが沙河口署に出頭を慰問金されが沙河口署に出頭を慰問金された。

は及大連東少女舞踊歌の各種舞踊 の一般とものである。 はな大連東少女舞踊歌の各種舞踊 の変を、できることもに遠來の かいである。 なりないである。 遠く無安徽の西海拉爾さいへば 戸転艦々十数指

英語 漢文

▽授業時間(夜)

部

幣毗法科會付

が、江科書の教育、公野

藝術、商、塚博士、賞、夜)茶

學問日

りの四月

町田町

本

大

學

校

律外

科生

題奉天市長等の計畫

興

タン、甲馳

物

卸量

▽内容見本事門部

、學ノ便ア

アリ。単領最低 中

・獨學ニ至便

歌き演家と欧麻狐され度し…… 新岡家郷歌の意めるに黙し、の新岡家郷歌の意めるに黙し、の新田家郷歌の意めるに黙し、の 残き満洲の名な

サ商の電景を

店角

寫門部工科 豫科理科

新國家促進運動

B

揚る

組紐類卸

問屋

I

小林 邹 店

學

演會の火蓋切ら

山炭鎮(華源線)に視察に行 に満州號献金さ手紙を届けてき俊林(三)行から戦まれて本社 ※學生用數 宮田 生物 教用に 宮土地 東京田的に 宮土地

イ酸質元造

病の 南米南洋ミ新満家事情

良花花上紅森 ホコシ干内上内 湖三櫻白 友かかか森生は7海ドイ 地等地東戦輸正 社かの梅かとは7海ドイ 大海洋子小領 まつの梅がど苦ーケー大・ サールな子がど苦ーケー投



**皮**軟梅毒素病 一回四六電·五二町野吉連太

四 話 四商 0

連 市 伊 勢

願週

\$ 酒渍 9 二月廿六日より三月十日まで 開店五周年記念大賣出 8 各 酒 の兼待お方様痩お 品いらく美の型新 草 白 珍 食料 餅酒 餅 00 オか 店

参三氏に「渤朝の亡びたのは女性 減機氏はかつて上海春中社長西本 在滿軍籍者の

乞店來卻列陳本見

類總棚さら

二割ょ

Ŋ

割

引

効くよ番ーにうとづいつれるぜか

具製造卸 ●はは信める弊点へ 一般葉屋商店 一個語或五四三六番 一個語式五四三六番 一個語が五四三六番 「一個語域五四三六番」

ではなるではない。 学第五十九回五分和画庫像祭夢集の に顕表したが右債別については郵 に対している。 に対してはない。 に対している。 にがなる。 にがな。 にがなる。 にがなる。 にがなる。 にがなる。 にがなる。 にがな。 にがなる。 にがなる。 にがな。 にがな。 にがなる。 にがなる。 にがな。 にがな。 にがな。 にがな。 にがな。 にがな。 にがな。 にが 分利公、 債 

運動参加のため赴水

久宝寺町筋s各舗 春の子供服 專門

▽授業時間○ヶ科-(書、夜大學豫科 第一番科(三年 ▽試験日( 部 | 建築、機械、電域 | 建築、機械、電域 | 建築、機械、電域 | 東部一(豊) | 文科(法文商學) | 大文科 | 大文和 漢文、英文、藝術、史學 一四月五日迄

総對信用をて取引出來る が順の一流卸金 対前の一流卸金 ンボズ馬乘 長ズボン 倉地 大野町一丁目 限商店見本商 上原商店

版大 知店縣

本各地名産

不百一百百一十十日 総目後夕日箱罐ケタ目站站升 升ラ 六ケニ八十十四七十十二二十三大 七 ストー・ナーニナー一・サー・サー・カー・ 升 升升小中大

お節句の御祝におかれて世話しい。

を対する 戦強する 戦強する 戦強する

地京り強にお心すつ著居富とないません。 なな主要特値下かてありにい らさすとに一段さら菜身主摘柄 を白 て何のい例めにすつが を住 居地路・安まな・て豊

い人だつた。言葉にユーモアの綾でしまはないかさ時も出た。逢つ

は中央の黒は後を落をせればならんた。〇六二トの 八 ●六三手の 七 〇六六トの 七 ●六七子の 七 〇六六 50、 百七二は七五に曲 一 七六元 50 k 1 で 0 七八二の 三 ●七九への 七 〇七八二の 三 ●七九への 七 〇七八二の 三 ●七九への 七 〇十八二の 三 ●七九への 七 〇六二トの 八 ●六三手の

た末に、いつそ自分の家に下衛し 訪れて來て、それさなく職を云つ

いつそ自

あつたさ云ふのである。それ

-[4]

るく娱しくなって來たのか喜んで 性が出て來た窓に、生活が急に明

たかし、その幸福は一年ばかり しか確かなかつた。空津の父、滞 で、彼への送金が

二三四五六七八九十上土土土 m

立先

十、七、八、九 教元豊二郎氏

日

残骸の山を越え行

の學数で生活して来たより子の一次に、空神なもとの下領になるというとして行った。空神なもとの下領になるとして行った。空神なもとの下領になるとなって行った。空神は時々をこへ時度し次第に被して何時も彼に避かく、その決心を話す窓により子のが、かる。が、かる目ではは成人ことで又懸りないを話す窓により子の変を解析が記しくはられてみた。行っが、彼は実を解母にきせて、たっが、彼は実を解母にきせて、たっが、彼は実を解母にきせて、たっが、彼は実を解母にきせて、たっが、彼は実を解母にきせて、たっが、彼は実を解母にきせて、たっが、彼は実を解母にきせて、

△支那國民性

「そのより子が剛太郎の姿になつ

湯田仙壇

ラボカの一匙は强壮へのスタートだった!三日のが溢れをうた………疲勞を急の何物にも換へ難い心この安ををあるものと言いた。 取私た………蓋しラボカを 取私たががく………健康 がるものと言いた。 でも、誰も彼も……この安 がこの何物にも換へ難い できるものと言語した。 では、云

力勞 發性性 諸諸 治療 語話症

をいっています。 のこのではお立ち 人ぜつくいまくせ)強 人ぜつくいまくせ)強 人ぜつくいまくせ)独 人でつくいまくせ)独 総佐橋倉子 総佐橋倉子 総佐橋倉子

内地海外到る處の藥店に販賣す

販

賣店並に

御店員御優待規定は

(但し首品遊・料は全部ヶ

本店

き干

酸寶元

竹村

大阪幸

三六〇

◆午前七時 ラザオ糖操 ・ 一年後六時十分 ニュース ・ 本語が上げる ニュース ・ 大連語學校講師グロースマン ・ 大連語學校講師グロースマン ・ 大連語學校講師グロースマン ・ 大連語學校講師グロースマン ·特効

放きの

連 TOYN

生殖器發育不全

特許 生殖器障害

0

神經衰弱

東京中日黒八日本警察學會東京中日黒八日本警察學會 東洋一手販賣元 東京を編念ローノ三 復興と 東京を編念ローノ三 復興と 東洋と編念ローノ三 復興と

淋病に悩まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。こうして後でウンミ後悔する。尿道洗滌は病氣を治療するご言ふよりのを示せば
一、尿道より分泌する膿を治療するご言ふよりのを示せば
一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へに、患者の尿道は劇しくたざれてあるから離で刺す様に痛む。その上更に薬物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため、腹の排出が却つて以前より劇しくなる。は膀胱カタルを起して尿道の血管を突き破り出血せしめ震ひ上つた人もある。目にあつてある人も少くない。

リ上自家尿道洗滌は百害あつて效果の微弱ならのであるから最も生意を要する。

なるものであるから最も注意を要する。 五日二國•七日半三國•十三日五國•廿七日十國

る來出の賴信然断

果を自覺する。 臭を放つて排泄す此時速くも顕著なる效、服藥翌朝尿は藍色に變じ强きリベール 本劑の優れたる點は

ルは物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。 薬にては寸效なし、この場合特製リベー薬にては寸效なし、この場合特製リベー薬はを有し頑固なるが故に在來の治淋の場合を表した。

断然たる效力を生命ごする特製リベールは 現代治淋藥の第一人者ごして内地は勿論海 現代治淋藥の第一人者ごして内地は勿論海 時製リベールの内服は淋病菌ゴノコッケン に恰も熱湯を注ぐに等しきもので腐粘膜よ りの吸收作用極めて速く膀胱内に入つて强 力殺菌性尿ご化し放尿時みごご殺菌作用を 由つて事實を知られよ。より譬へ難き爽快なる氣分を感ずるに至るより譬へ難き爽快なる氣分を感ずるに至る 行ふを以て今迄憂鬱なりし患者も服藥翌朝

淋病 0 尖端的療法 藥翌日の 爽快さ

なつてゐます。

五日後の徹底した悦び

Gonorrhoea

定

规

滤

IJ

答

1

募

口。 心よくきく ヤ 4 め 吓。 め

等等 等 等 等 等 等 クラブ歯刷 子 クラブ 御婦 クラブ美身クリー クラブ 十四金ペンプラト 當遇人員 カティ洗粉 1 三萬五千餘四千二百四十餘四

n Ξ 六 几 七 家庭一品 クラブ歯磨 大袋 化粧品詰合函 上等 組合が人 萬年 4 布袋入 洋 合人せ大 傘 壹組宛 壹函宛 壹枚宛 壹袋宛 **壹本宛** 壹本宛 贵袋宛 壹組宛 **膏瓶**宛 或壹壹 高 高 高 高 名 高 名 武拾名 貳百名 壹百名 Ŧi. 拾名 拾名 拾 名 名百

名圓

昭 和 七 年 Ξ 宋 

晴 品品

締切迫る 抽籤方法~新聞社、通信社、所称判認製御介管の上、門正公正な抽籤により替 滢 T 昭 和 t 年 月 宋 B

發

先 0 無効となります。 中山太陽堂クリ大阪市濱濱區水崎町 ム懸賞係宛

汸 0 「一人で何林園架せられても残立へありません。 一人で何林園架せられても残ひません。なるべく御近郎のクラブ化駐 2 第一語語のを答 ロマケルのアレルの は クラブ等身ケリームをお買求めの店名と住所 クラブ等身クリームをお買求めの店名と住所 クラブ等身クリームをお買求めの店名と住所 ちないのでも、元と、領主を

愿

谷 答

窓 ė

答案用紙~クラブ楽別クリームへクラブな白クリーム、クラブコ

日ヤケ止めアレ止めに一番よくきく図産美身料の名が幾組か出発ます。その名と幾組出來るかをお知らせ下さい。 「第二課題・クラブ・メイロの中に四名の寫集が入つてゐますが でがれもクラブ化粧品愛用のスターです。この中の一名以上その ないでれるクラブ化粧品愛用のスターです。この中の一名以上その ないではいいでは、この中の一名以上その ないでは、この中の一名以上での中の一名以上での中の一名以上での中の一名以上での

行きますとい

に設み合せて この文字を 締切愈々迫る

ラ × 1 B 限月

新懸

題賞

日臨時執政治儀氏は出述するもの所も同時に發表される見込し、な

諸政府が提

なった

なる基礎を

を購入

東北軍新武器

軍縮の實現を期待

軍縮會議議長の演説

盟理事會

總會前に開會の形勢

| 野東に自國の軍機態度を表明と語

の一般計画は終了とた、耐して暗

の空転は不安の中に異常なる整版で、というでは、一世帯につき理事會の執るべき態度では、主義中でシュネーダ

能し 画 宗職監察官な十九日までに 二 激励のイースター 帰休暇か決で 軍略食跡、三月十九日から向ふ

「老にならなけ

堂々進軍する皇軍と幹部(今甲は杭田の開長×甲は田代OO長)

時より○機な以て附近一帯の酸を 一般で六時半より大場線、製動が 酸の酸に紫じ大場線、製動が 酸の酸に紫じ大場線、製動が のの酸に紫じ大場線、製動が の酸に紫じ大場線、製動が

敵死傷五千五百

アメリカ政府は飽迄支那の門戸開放政策を支持す

事を理由に九ケ國條約を改訂すべしとする日本の主張には

會議常時か

政策な前提

妨げるものにあらずさ信する 支現在の情勢を誘致したるは條約の不履行に存し、アメリカ政府は條約の履行が支那在僧外國人の一切の奇法的権利の保管へ、日支現在の結響に對するアメリカの立場を闡明した、内要譯左の如し答へ、日支現在の結響に對するアメリカの立場を闡明した、内要譯左の如し

國務長官ス氏質疑に答

蔡廷楷愚痴をこぼす

する然とスチムソン長竜は極東現下の勧撃に闘する日支の質低問題については質低の抜分は無用なりことて記典なする事と强調したもので、殊に海車域範問題に試及してゐるのは同問題が上下厩院の問題となつてゐる紡械院に 観談き起し九國体線の由來を論じ毛力艦一部の放棄、グワム、フイリッヒンの防御現熟維持が、複合環等、門兵職放設を起し九國体線の由來を論じ毛力艦一部の放棄、グワム、フイリッヒンの防御現熟維持が、複合環等、門兵職放りシントン二十四日衰】上院外突委員長ポラー氏の質問に對するスチムソン長官の回答書輪は機や戦千官ロンドンワシントン二十四日衰】上院外突委員長ポラー氏の質問に對するスチムソン長官の回答書輪は機や戦千官ロンドン

新國家國號は滿洲國

國旗

もけふ午後發

(日曜金)

た要へて輝還した、この昨繁医楷 矢の非難してしまつて、二十日以行し十九路軍の八十七帥と嶽北な が、恰反我軍の空襲に遭つて色を我職行機) 鑿に真当上空を低線散 ゆ、恰反我軍の空襲に遭つて色を我職行機) 鑿に真当上空を低線散 か、恰反我軍來るとも続後まで我職行機) 鑿に真当上空を低線散 ゆで日本の全軍來るとも続後まで我職行機) 鑿に真当上空を低線散

一般的に歌し爆撃を加へ之が揺ぶ、撃快喘にして絶対なる空間日和で撃機各の機が以て設行無江衝撃。昨夜の野空に比し寒氣強けれご天上海二十五日巻』我陸軍機は本一の敵航空隊連地ル爆破すべく銀撃上海二十五日巻』我陸軍機は本一の敵航空隊連地ル爆破すべく銀撃

への酸に向って破撃、爆撃で加へたの酸に向って破撃、爆撃で加へた

【上海二十五一發】午前十時-

空中からは敗

我飛行隊の活躍

戦線の整理

、酸は覆々西方に向け版の猛撃により殷行鎮に火

空中には〇〇室の一

《上海二十四日後》植田〇郎長は一〇の準備なつた

第一〇郎司令部は〇〇〇前進したので我行館西方に遊却を開始したので我行館を開始したので我

グ四時酸環雨飛の下な第一線に赴郷に上海二十五日發』○○暦長は昨 を犒ふ 首に懸賞 わが軍首脳の 稿。つた

敵は大場鎭へ

我軍は空中から追撃中

に潜入せらめた、腕貫金は横田○上海、 和機と去る二十一日南市から上海。 一部の首に繋貫金を懸け便を除を をしまる二十一日南市から上海。 一部である。 一述をある。 一述をも、 一をも、 一をも

5

同け原走中、我前線歩兵部隊が近天部隊は大場の爆撃と重破野地の一門猛射

あつたがこの爆撃に大打撃が蒙り

日支紛爭と米の立場

〇艦隊發表

敵は續々西方に敗走中 一時總攻擊開始 長に近寄らんさの聖学権まる低 各方面戰況 も閉口してゐる

で開戦以来の死傷線射五千五百にで開戦以来の死傷線射五千五百に 能の疾滅の際は二十四日午後五時 がの疑问線率地に黙し我野戦の破 がのというでは二十四日午後五時

比律賓

7

ニラ

大 せんさする提案が出てゐる 大 せんさする提案が出てゐる 大 せんさする提案が出てゐる

難だ!誰でも這入ることはなら

秘密はいよく(公)

地間がクルくつき捲かれて了つ

隣

の。餅

伊

藤順三

郎

港さする旨教会とた、この結果東洋人脈展法氏は高内巡視と終りて勝騰後直に爾後アメリ

増派せず

英海軍次官言明

上海に軍艦

「うむ、南部か、看ならよろしい「前、砂でこざいます」

「意外の所でございますなわ」

殿とい鋭い壁であった。

間默つてゐた。

って傾は云った。

バ尖 糊爪 新酒 はますれ アッカー 三粒チャール アッカー なる とで いひ かまる と で いひ かん と で いひ かん くり いひ かん

信は地圖を抱き納めるさ、膝の一

這入つて來たまへ、 君ならよろも

そこで南部は扉を排して這入つ

真に絶好の所ではある」

「しかし隠骸する場所さしては、

「絶好の場所にござり

これでは今日まで知れなかった

寒風に舞び路

『上海二十五日登』飛行隊よりの 報告によれば今朝・破撃・管環総 報告によれば今朝・破撃・管環総 でか野〇閣正面の敵は午前

我司令部移

新流しで顔兵壓組を連門に配北一 で、占める酸碱兵庫地附近を狙っ で、占める酸碱兵庫地附近を狙っ で、おめる酸碱兵庫地附近を狙っ の移民法による外國人のフ 【マニラ二十四日發】フイ

本日全線は戦時間難と間歇的・銃 本日全続は数時間敵ご間間的・統の本日全続は数時間敵ご間間的・統の 全線變化無し

て人支那が國際樂止環を使用する 事か完全に立證するものである、 二十一日來我軍の死職は郷五百名 に対立百名のである。 邦人を袋叩き

第一年 (上海二十四日後) 本日正午頃東 洋綿花社員の荷物を運搬中のトラ の出動により数

東 全部は二十四日を前九時生験会験 東 会談は二十四日午前九時生験会験 東 会談は二十四日午前九時生験会験 軍縮本會議休暇

館主人上田氏は 受けフランス軍隊 戦手たる旅館新康 を會議の事業の性子さして使用 湿漉の意思なして言明した を會議の事業の性子さして使用 湿漉の意思なして言明した の狀勢を遺憾なく示してあるで 物次管スタンレー脈は本日の上院 の状勢を遺憾なく示してあるで 物次管スタンレー脈は本日の上院

政府黨の大勝で 植民地首腦更迭

その傾付は酸かで、配しがたい

居りましたら、今

今後さて知られないで

唄

の版

3

地

此

興唄

衣<sup>本</sup>二太 歌三

い、我輩もさう思ふ」

頃はよりをもどし

草市

輕い、道他た、火も揶揄能な、

製の地層を捌けたまり、供は椅子

答だ

電かり前田和定氏は中央生命総 であるが整御總督は大艦市 を模様であるが整御總督は大艦市 を模様であるが整御總督は大艦市 を模様であるが整御總督は大艦市 を模様であるが整御總督は大艦市 を検し、一大艦市 を変えがく脚行す 東拓總裁は不更迭か

それで地間の一所へ、慌か書き、はならざるか得なかつた。

「それは义何故でこざいます

夜悲丘千 のみの 変 不 小の

猿七之時

の技・小の

0

白

「直に行っても

無効だよし

こ的は手を振った。

さういふ館の様子を見るさ、殿職

「数目だ」

于唄

實 入船かつぼれ 豊年階梅坊主

を経て秘密神にフランスに対交し 下もので昨日までに強者したもの 平に急送された、飛行機重戦等多 があるもの、戦られてゐる ベルシア公使

蠑

皇軍行進曲

軍軍戶山學

洋樂

0

**拉樂四重奏** 

作詞ハート・ハウス数要

スケルツオ調

デルバー サンドン 安製 は 一番 技術 報

交響詩曲

第三番二個

短

シドン交替を数 日 ヴィッ

作調

▲千種峰蔵氏(靖骏衛生課長) 同八時着列車で沿線より、河連八時着列車で沿線より、河連 ▲有賀庫吉氏〈嶉癜學粉課長〉同

入時着列車で阿連の豫定 ITO

奏ロ数メのエット

は調力

\*

n

「謎のレコード」

7-1-

院に御語師の手織きを探ることに関か支出するため献三日中に機能を放上の緊急協分により重要総

樞密院御諮詢重要經費支出

| 後国カら買び込む、喧鳴過ぎてのではない、之れからの地位 機関から買い込む、喧噪過ぎてので その地間の一所にたった今、僧

支那軍死傷五千五百、

は選年銀で書き加へたのであった。 は選年銀で書き加へたのであらればならながつた。 他は一所を指で差した。 それから自信を以て。 南部は値を近づけて見た。 「さようでございます、こても是

見えて、伯の顔をこ 南部にはその意味が解らないと すぐに行っても何うにもならな 「地方が地方だ、位置が位置だる き的は云った「君、 伯の顔をマヂ くの問默つてゐた

「まして際されてある位置さい 「あの地方の冬さ來た日には、零 直に含でござい

新國家建設 と國

整國の婦めは特に人様の必要を感がり人でびてみ場むとあり、如何がり人でびてみ場むとあり、如何かる人様が如何なる國際。造るかなる人様が如何なる國際。造るかなる人様が如何なる國際。造るか

の新國家の元

東北日報の所論 を不適合さし居り、を不適合さし居り、を不適合さし居り、

Ħ

(甲)道義を以て體さす、我國は宋の田の二字を以て定むべも 水の倒是ば慢

東亞の

謎

6三 奏四 櫻

狩今

琶前 琶峰

中

島高峰

北

中央試験所長事務を嘱託す

艦司

しては特に道義心を以て臨まし

滿鐵辭令(廿五日附社報)

赤衛軍五萬 國境に移動す

一號に依り非役を命回派遣の爲社員非役 淵水 良來作

独唱錦れソレントへ藤原義

長明耀三番叟

松水和

邦樂之部

美女夫假名手本忠語 豊けつばめ太夫

もう直にな 责拨□

e C ma

+

7

29

なかしい。ジニア

紡

3

獨プアイオ 奏

掠奪され難既この上肌を恐んで踏み三百二十名は財態はこさんくく

遊艇の機會が狙つてるたい

版に居住する内地人八十二名、鮮

# 手段で列 勞農側の駈引を待ち切れぬ

(=)

受渉中であつたこころ支那幡蛇部は一と二となく承諾したがソウエート側は一懸外務人民委員會次長二十五日未明ハルピンか出動に決定してゐた村井○壓は二十四日中に準備をすつかり整へ東支管局に二十四日中に準備をすつかり整へ東支管局に 急迫せる東部線實狀 四分その重低が集らて無事沙河口一査松尾音駅氏外三名が出登らた四分その重低が集らて無事沙河口一査松尾音駅氏外三名が出登して鑑賞を開き扱いため起いてゐた沙河一覧に静低するがその交代さして同様を開き扱い來四ケ月に取つて公主 方の一方面の第一線の影像に出動 派遣警官交代

」超軍徹底 哈市○團司令部發表

畑の東支鐵東部総に出版して製廠を選じうする丁越軍な能蔵館に鷹盤するまで、1十四日黉 2○○陳司令部登表による主第○○熈は朱登隊さして二十五日拂暾谷脈を開

か 着の まって

軍機司合字科はハルビンなが回す 東支東部線一 歴史方はは振撃中である、吉林 李杜の軍費彈 藥缺乏し來る 鞍山から出動

ピン

あさ一ケ月に過ぎす張峰良に野し

これが支給がたなどふたと『奉天

関東艦減信局では事變以來事質上 電信電話網を 全滿に張る 新規事業費三千八百萬圓を 遞信局から要求する

のかくれたる努力は満級現業員で 一条の登塗の特職をたすべき通信設 で、完成は無局の急、要するので 一条の登塗の特職をたすべき通信設 で、完成は無局の急、要するので のかくれたる努力は渦鐵現業員さ特派と軍事行動を輸佐し來れるそ 国が補派消費 に伴ふ逓信従業員および監督 れに伴ふ逓信従業員および監督 護路巡警に 白系採用 奉山鐵路局

全湖に監信局では家天か中心ことて 全湖に監信局では家天か中心ことて 全湖に監信監捺線か腰るべく機能 三千八百萬側の新規事業費な關東 三千八百萬側の新規事業費な關東 京山銀路長は今回護路巡警さらて 田祭五十名第計百名が採用それぞ 日系驚人の募集が行び第一回、二 ことなったがその成績良好の管がに配慮せらめるこ ピンにて行ふものゝ如くであるであるさ、なほ採用は大部分ハル 更に新しく薬集で 東行、塚天は今や之が準備で軽 二十六日から二十九日まで四日間は新國家建設促進の一大民衆デモは

競路局でも至急全道の要な認め三 をが解釈期も近づきつゝある今日 をが解釈期も近づきつゝある今日 線全通準備 奉山鐵營口支

旬ごろまでには関通出來るや 道場に於て第十三回航道昇段試験 劍道昇段試驗

兵隊さんへ贈る

献金と慰問に神明高女生が

着々準備か進めてゐる

何頭に進出し

滿洲號週間

休暇に奉天ご長春へ

各婦人會女學生奮起 の如き古い機械を使用 しての設備全く不完全

さし、東京の一般的料徴収に 出せんどの議が擦頭、所 事件(ごとびの歌和学行の歌歌歌歌) を行ってるただ三翼総合事務長東 日までに約三萬圓のモルヒネ密造 十九番地に秘密工場を設け二月十七 昨年十一月から市外黒花磯四百七 n は命用即のし出仕と



等各代表者が市役所會診室に豪集。都か観金する事に決議した 等各代表者が市役所會診室に豪集。都か観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都か観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都か観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都か観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都か観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都か観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都が観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都が観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都が観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都が観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都が観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都が観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都が観金する事に決議した。 等各代表者が市役所會診室に豪集。都が観金する事に決議した。

千個に達したがなほ賞應の必要あ 「滿洲航ウイーク」とし各婦人央委員部今日までの取扱が一萬五 二十八日より三月六日までの助めの「滿洲航」就演奏金は中 し協議會を開いたがその結果。

院者會(武士者を対して主さして警察 院者會を対してもものさ旅順有 で表

電なる統一機関の成立な見ること をの結果が解なり満洲美道有政者

を非難させるもの、二分野

(可醫物便郵種三第)

十八百

=

連する際応である主

長春「国と公主領「国の

滿蒙新國家建設促進大デモ

満洲柔道界を統

講道館武徳曹兩派が合同して

二月上旬發會式

たキュービー、遊花などを持ちゆき又小音樂會な催して察天名は前記時間金千圓な軍隊に飲金融間と同時に生徒の製作し

他お正月のお重拵らへ、音楽會などの催し物か昨年と 問明高女では愉兵献金さして千<u>間かららへる計談で國際其</u>

他上、伊佐殿教諭北率の下に同校生徒代表者五年生十一大學考香日であるため生徒の休暇。利用して廿五日午後たがこのほど目的千圓、率したので二十六、七の献日は

十六、七の厩山は

露人殺し判決

カールセセヤ五 ラカンの四時午 天氣旅報

同零 器下最份 九九低 五九、低日 廿六日

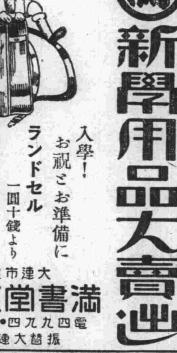


連後の南北涌各地の郷土色を盛 瀬町良俱樂部で開催されるが 瀬町良俱樂部で開催されるが 関で目下滞連中のデッサンの天 度が廿九日、三月一日兩日に亘 度が廿九日、三月一日兩日に亘 度が廿九日、三月一日兩日に亘 慢性痼疾な 胃腸病が

金 性病疾な胃腺病でも決して御心配 を と非一度御試み下さい。ごんな慢 では病疾な胃腺病でも決して御心配

桃節句の 浪速町 電四九五九・

り有に店乗各 新學用品



「自い神に感激せられた方に是非この一篇な見ていたときたいきる見川静江・廣瀬恒美・高津愛子共演 つに違ひありませ

金料

烏吉密河占領で

面坡は立往生

J超軍來襲の模様を語る

龍居留民會長夫人

監々近く帯螺社戦會の歌神及選曲 で減常なが減を研究中であつたが である。 てレコード化も三月結婚までにはの歌したコロンピア會社に依頼し な「滿鏡の歌」及「滿鏡婦人社 滿鐵社歌 吹込み

あり、見逃しては大抵です おり、見逃しては大抵です。 おり、見逃しては大抵です。 あり、見逃しては大抵です。

國防費

8

が何れも吹込むことになつてるが何れも吹込むことになった。 との 日禁一氏、 B面 流線 婦人社員の歌一の方は關種子女皇人社員の歌一の方は関種子女皇 真並に希望者に質費で確布す

名古屋の某實業家

可附

國の為の盡す事が出来ないので國防致さして十萬國寄附し大岩市長に配食し自分の如きは泉艦が資源で日本人さして『東京特體二十四日襲』二十三日 夕秋名古屋市裏館業家は

各縣代表續

々着奉し

Ŧ

日程決

国出により當地水上醫経署にかれて職軍捜査中のミニカニ十五 「日にいたり石は単頭に果かく」 日にいたり石は単頭に果かく」 日にいたり石は単頭に果かく」 日にいたり石は単頭に果かく」

は高野佐三郎八著「劍道」 本中込場所 沸線地方部學務課體實地、筆記試驗 但心筆 十一日迄 十一日迄 本申込場所 沸線地方部學務課體 地久節に小學

大連市戦學會では三月六日の住き大連市戦學をの音樂舞踊會を午後一時よい場合の音樂舞踊會を午後一時より協和會館に然で開くが目下谷小 校音樂舞踊會

設備費に惱む映畵檢閱場

切期日 奉天受驗者三月

機関されることになるであらう 地域で、季天、長春の四ケ所で 地域で、大連一ケ所に は近れることになるであらう 或は態の稽古に熱中してゐる 學校では當山濱丁る唱歌、舞踊、

掛けてゆくさいふ懸態であれた。といると思いては、大連製のでは大連製のでは、大連製のでは、大連製のでは、大連製のでは、大連製のでは、大連製のでは、大連製のでは、大連製のでは、大連製のでは、大連製のでは、

モヒ密造

けふ送局

東ら十四名

日活俳優歸る

ピン鬼で帰國の途についた

旅が河口神社では廿五日午前十時と 沙河口神社 新年祭 震の痛みを顕め神器 ロイマチスに

計蔵は タッタ五分間 大阪 森田製器

腎臓病に玉蜀黍毛



浪華洋行の『均

諸物價漸騰の 折柄、均一安賣の 安賣」中七日記

提供品は在庫中の端もの 思ひ切つた見切値段で提供申上げます シユミ付なご一掃の為

冬物最後の御買徳時は

只今!

た 員はせた當時底

內田祭一氏 きか執った

岩井少將出席

のため二十五日出版のハルヒン丸が 例年軍部で行はれる役員會に出際 在熊軍人大連分會長岩井駿六氏は

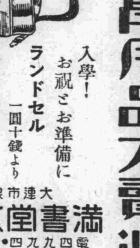
船客から盗む

本邦映画雑誌外の権威「キネマ旬報」が催してゐる一片岡千惠藏・伏見直江共演

元入りの小数手振幅が催者にか際一大人りの小数手振幅が催者にか際三等艦者

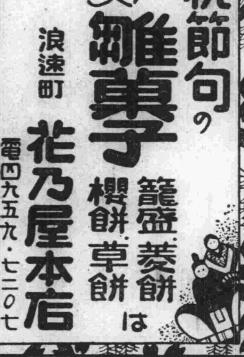
へにお祭氣分横溢

て罹び度に若狹町水井醫院内の健康な方高給に不力以内健康な方高給に不力以内健康な方高給に



(○三四•四九九四電 掛三六連大替振

萬年 組合せ文具 トセル | 一国十銭より 市連書 | 本文具 | 一国十銭より 市連書 | 本 四十五銭より



一月二十五日

だった。 をでは、これがでいる。 ながて見たけざのうえ が成やら難やすれば

時局献金週間の

一本刀土(入・千黒蔵の三尺物映画長谷川伸原作報の時色監督、片岡千黒蔵、伏見直江主護作品、篤真は千黒蔵の岩の古代のお馬(帝國館上映)

なながら頭い出する

な、あつちへ行ってな」

な、あつちへ行つてな」

さ、一人が手が振るさ、他の一

うし、來た。 跳るぞ、 跳るぞ

門間の酸酸の話を 「頂きますさん、が

が、その前に、

際費の話がある、皆んなごいたり

の男、二人の間に坐りながら、こ、そ

あっこちらへ、戦争のお人を

人は日々に急き立てる。

すんべちぼうの蛇へ道 中んべちぼうの蛇へ道

あさ二本

「命比解大明練のお人來がや、こ

がながら、勝手氣機に脆りぬく。 かの若い酸人風の男が二人――。 今しよ、その一人が立つて、酔いたまぎれの出鱈目跡、自分で歌いたながら、勝手氣機に脆りの男が二人――。 頭でも、島賊で 、あさ七本 あさ六本 あさ五本 あさ五本 、難やかな笑が繋が、薄き返るやれ立つて、職績な三麻の比れなからも、自然に浮れ立かって、職績な三麻織と太鼓と

うに、大震師一ばいに躍がる。
さ、その時――一人の仲間が、
はしやぎ切つてゐる二人の対客の
は、でき切ってゐる二人の対客の 小野に呼いた。 只今、阿波屋はんご云·

稲域監督の手法はガッチリ四ツ

産婆に川郷語の

歯痛にセロシン(聖路心)

日本橋藥局

祖國を護る」

各學校巡映 技指導も手に入つたもので、もん に組んだ常道な進めて行くのだが ころ、原作なでいやうな言い切れ た他ものい味の出した 良さがしみ

な学

ば

元有田トラック

=全滿寫實所 ラ像ラス ツ通ッ町 グ事要 受所 所 所 日 グ事質所

の大投賣

お買物は是非此際に

全商品破天 夜具座布 末曾有の大處分 荒

金三圓位より銘仙、京吳服、 立上 帶地類 R 着



**<連市磐城町** 

電話六二

行は敵々内地へ引揚げる事さなり 地た鴻滅中の関東瀬田翻滅大會一地た鴻滅中の関東瀬田翻滅大會一 關東浪曲返り初日

でもある たどこの作品がどんな を離ケシ飛ばされるかと愛された歌語とれるかと愛された問題 一葉の良さは 跳である

HAN 清药 H

を はかつた様理情のメガキンの良さ たいった様理情のメガキンの良さ たびこの作品がどんな

松尾盛男商店

八日より

ままで

どうつつつる

林腐と小便檢査 **元**公司

会会

会門電池最元大地元合合 書 三間も立 立 三九 債券專業 2月末日迄 2四回同番組 2両組(八千風管) 三通紅(九千風管) 三月一日抽籤債券 建二九七五番

五個二〇より一二個まで四個三〇より一二個まで

特別奉仕品多數新着御利用御願申上ます

景 胆段の為臨時 太郎

大連市楓町 増屋事

中村

参りました 物、絣、紙 新柄 物、絣、無地等澤山 セール ル新柄、

責出し

日用

三圏八〇ヨリ五圏八〇コリカ圏八〇コリカ圏八〇ヨリカ圏八〇コリカ圏八〇コリカ圏八〇コリカ圏八〇カー一二圏八〇コリカ圏八〇カーの地一一二圏八〇コリカ圏八〇カーの地一一二圏八〇コリカーを移った。

一個七〇ヨリ各種三個八〇ヨリ各種三個八〇ヨリ人園五〇一四個八〇ヨリ人園五〇一四個八〇ヨリ各種種一二個コリ各種種

パレス小紋等、 吳服物なら先づ鈴木へ、等、色目に、柄合に、特

華かな優秀新柄を豐富に取揃訪問服、繪羽羽織、西陣御召、。

**一** 春 物 新 柄 特 價 破

一一九一八

主婦之友推獎

品

羽二重帯側賣出し 毎年非常な御好評を頂く片側帶

是非御用命御願申上ます。 7圓80銭より15圓80銭まで各種

(可認物便繁種三集)

移中の秘()

尼さん接煙さんにあんまりな

・ 飲んだり、飲んだり、飲んだり、飲んだり、飲んだり、飲んだり、飲んだり

「よいと來たさの鬼子母神、女ど

本人時局後經會後援の下に時局就本人時局後經會後援の下に時局就被上十十錢階下六十銭を割引物は階上十十錢階下六十銭を割引物は階上十十錢階下六十銭を割引物が歩ずれば谷十銭づ、割引

勝利であり、

味のよいく

三拍子揃った

二人の男は幇間未社ごらた。そ

戦地慰問に

如雲來滿

大連は四日夜

川原が観点と言って今日

お客様本位

お客様は忠勇ばかりです

忠明

能様な素化御名残さして明廿六日 上り三日間な贈り時び返り孤日を

若 林

法

してるる、然じ之は全く来織の徹 の世界の谷種館花徹望高は、昨年 の世界の谷種館花徹望高は、昨年 の世界の谷種館花徹望高は、昨年 東新(昨年八月から本年一月末港) 部 の世界の谷種館花徹望高は、昨年 東 の世界の谷種館花徹望高は、昨年

カンニング儀さ見てゐる、程に起

五日送の線上高から見て、監御行 の最終準標誌には遊しないらしい

大野・総・電歌・記・大橋・電話開係を ・ こに基いて米楡・電話開係を ・ こので、大他の施花は ・ でではインド橋・假で、米橋・消。 数地によるもので、大他の施花は ・ でではインド橋・假で、米橋・消。 数地によるもので、大他の施花は

別は三千四百八十一萬エーカーさ に減つたのである、酸に本年の機 が反別な統一割五分蔵、機材後の が反別な統一割五分蔵、機材後の

カー減、一九二二年以来の緑少さかり、昨年より五百六十九萬エー

白眉豆

其他

St

11.955.9

2.7970

2.0.0.3

47.COG.0

7.249.5

4.190.5

1.753.5

1.029.3

185,5

327.0

1. 6. .2 3.364.0

8,832.0

1.67.2

720.5

250.3

2.671.8

1.672.9

375.6

6.147.9

々四

山田商店旅式部

101.694.7

337.694.9 7.982.6 2.7!8.2

280,146,9

10.G 6.2

1.528.8

17.137.

4416.8

1.1:0.8

1.641.2

29,3 161.0

712.0

5.240.4

9.129.8

2.491.5

31,371.4

6 4.2

240.9

2.547.9

9.902.8

980.4

1,250.1

値

股

傲紅

れ國た民

金

番組

一大名畵

米棉と需給と

新棉の反別豫想

新橋 反別如何

「大」で、「一部から二部五分蔵とないがフォシック・は一部がら二部五分蔵とないがフォシック・は一部がら二部五分蔵とないがフォシック・は一部から二部五分蔵とないがフォシック・は一九二六年の紫蟲被索撃は六分で、一つの質め酸品域には極々な見た。でユーローによれば、一般の強態を開発の表ので、その作じこれは政府が農業金融をは、カン棉心通信によれば本年の秘熱が関係のある機能ではなかったらと言ふこさな前様には悪力をして、そして、一九二六年の紫蟲被索撃は六分で、一つの質め酸品域には極々な見た。で、一つである、一方本年は今後の所した。そしてある、一方本年は今後の所した。そしてある、一方本年は今後の所した。そしてある、一方本年は今後の所した。そしてある、一方本年は今後の所した。そしてある、一方本年は今後の所した。そしてある、一方本年は今後の所した。ことで、一方になった。といって、一方になった。「一方」で、一方になった。「一方」で、一方になった。「一方」で、一方になった。「一方」で、「一

一割一二割五分減か

日中旬の滌液線を際貨物数法数

潘海線發送高

は相當好影響が鑑らすものご期待してゐる 「相當好影響が過らすものご期待してゐる 「我影響はあるまい、併し鮓銀ごしては將來チチハル其他へ進出するこごになつてゐるから實現の曉然影響はあるまい、併し鮓銀ごしては將來チチハル其他へ進出するこごになつてゐるから實現の曉然影響はあるやうになれば兎に角然らざれば全成。所以前輩中央銀行が創設されても鮮銀さしては現在の鮮銀旁流河區魂が主として滿城沿線に限られ銀行へ創立するここは肥報の通りであるが右に付鮮銀雲局は語る

鮮銀に無影響。滿蒙新國家の建設と同時に東三省官銀號を主機さする滿蒙中央

紙幣に野しては現在分類の準備無きため強威完全なる分類は不可能さされてあるから地が小銀行の一の、如く新貨幣養行の郵倫さしては差盤り銀塊一千萬圓な買入れる機様であるが微楽各行の養行せる併して資本三千萬元の中央銀行な設立し豚楽新貨幣は中央銀行に放てのみ養行することに内定したも併して資本三千萬元の中央銀行な設立し豚楽新貨幣は中央銀行に放てのみ養行することに内定したも新獨立國家は過渡的鐵法として銀本位線を質施すること、なつたが此際各省官銀號越に邀業銀行を合新獨立國家は過渡的鐵法として銀本位線を質施すること、なつたが此際各省官銀號越に邀業銀行を合

新中央銀行設立か

満蒙新獨立國の計畫

舊紙幣の兌換は困難ならん

配當は据置き

大連治機會社の定時機會は作年満た。一下年七月より十二月に受められた、健った三月さ九月に吸められた、健った三月さ九月に破められた、健った三月さ九月に破められた、健ったの定時機會は三月十五日頃、本社に続て開催のひにであるが、

車の運転も一両山中には決定な見れて細目盤だた塗ける警で貨物が削車の直通(電汽素安間)には物が車の直通(電汽素安間)に

瀋海線の旅客車

建造進捗す

最上級鋼鐵製三十輛

ある【奉天電話】

新國家金融制度との

大汽定時總會

滿洲白米

高値を辿る

## 齊克線客貨車全通 急速に解決を告ぐ 沿線に持腐れを氣遺はれてゐた

日米三十三弗臺割れ

全線 これによって野克沿線の農民は 世郷の紫織をみるに一般深運家の ない 以来社通した背亮線の連絡は空 際によって記した背亮線の連絡は空 際によって記したは、 現在既に廿五萬應 に、滯買な来 け居るも既然は依然解説として協 されてかり、しかも現状のま、 た ではこのま、 こなは十萬 随何後の出過な楽想 け居るも既然は依然解説として協 が ではこのま、 が ではこのま、 ではこのま、 が ではこのま、 かと氣遺はれてぬるものではない の命動きは飛ざ社郷の状態にある かと気間に ではこのま、 から現状のまと が ではこのま、 かと氣遺はれてぬるものである かりな ではこのま、 からではない の命動きは飛ざ社郷の状態にある いまでは、 大連解液は根常に脱ばふ かりな しばし、 大連解液は根常に脱ばふる。 かりな ではこのまか かりな が ではこのま、 から では から では ない の命動きは飛ざ社郷の状態にある いまでは、 から では、 から では 特産急激に南下せん

二十四日三十三村橋梁通過間と k の直通は馬占山氏のチチハル入城の直通は馬占山氏のチチハル入城の直通は馬占山氏のチチハル入城

第二十五日より龍江、紫安郎領山 往復の旅客列車の 往復の旅客列車の

露材一手販賣 本年も二菱

大豆低 特

整本恢復す、海外銀塊小反霧、酒 申七十三兩八○、漁川六十八兩丁 度大洋百五圓丁度 今定期前場(單位綫) 等付 高值 安值 大引

鈔豆品柄◆ 品 鈔 豆 柄◆ 言言是情報·引中寄引寄引寄

哈爾濱 ▲小 五月限 五月限 展 原 高五江

| 中人 三月限 一式 | 一幅 A 三月限 一式 | 五式 | 五式 | 地 市 況 

時時時時

Hā

○ 古様の機関でありまれる特様の機関でありまれる最初が 無切陥實な 無切陥實な

でうぞ議議社員 普優の株屋 三羊商行





1 つ見夢を美甘の愛戀 ●だりたがのも夢の人佳ふ泊漂に上線想思の熟爛きし淋もくしは呪●影反の會都るた

まいさ既られてゐる 東支留換算率

があるのでまだく高かがあるのでまだく高か

高見越しにて熨地筋鬱性みの傾き

市場電報

いな正三月一日から宮施すること いなではまたもや宮機算率を左の如野英米関係替の下落により中東鏡 日から改正

正式認可

オプペンゴール ラチル

三三元棉 三三百留比比 三二百日比比

は東京二十五日数】人織取引所は により正式に膝可の指令な変した が潔質取引動後は三ケ月はで燃製 が変更なり正式に膝可の指令な変した

天元大 [2]

內地株引安

買賣祭買賣係買 第一回 日米

先中當

常 限 先

四四限

鈔

は終露林の日本に於ける一手暖蟹を が響が、日本に於ける一手暖蟹を が響が、一手でなりることに内定したが昨年の の内からロシアで数量二百五十萬石 本露材輸出集定数量二百五十萬石 本下石であったが野際、輸入数級 五千石であったが野際、輸入数級 五千石であったが野際、輸入数級 を終した七割五分配。

市

一月十五日に比ぶれば終一関高今
 一月十五日に比ぶれば終一関高今
 一月十五日に比ぶれば終一関高今
 一月十五日に比ぶれば終一関高の終
 ては無短短離し郷と解釈が会會に、総時十段
 一月十五日に比ぶれば終一関高今
 一月十五日に比ぶれば終一関高の終
 ては無短短離し郷と解釈が会會に、総時十段
 一月十五日に比ぶれば終一関高の終
 ては無短短離し郷と解釈が会會に、総時十段
 一月十五日に比ぶれば終一関高今
 一月十五日に比ぶれば終一関流音を記述に郷時十日に、大阪二十五日後、大阪二十五日後、大阪三十五日は、大阪三十五日後、大阪三十五日は、大阪三十

新 大連における在庫は相談あるが先 | 大連における在庫は相談あるが先 | 大連における在庫は相談あるが先 | た決議した

調和對策を協議 大藏省近く新方針決定

南八二一〇

(内 先 高 見 越) 「東京二十四日午後加藤戦戦總裁を 「東京二十四日後」政府はଜ洲新 大総省に招致し黒田文館以下關係 を育りました。 「東京二十四日を1、大連来数 「製品台の報告ル数者さして過程が、東招等 では作年満洲經濟をしたが近く正金、東招さした意見の報告ル数者さして過程が、東招等 ではたの好くである。 世五日現在満洲米田米標準値ルぶ。報告ル数者さして過程が、東招等 では作年満洲經濟をしたが近く正金、東招さし意見の報告ル数者さして過程が、東招等 を育りました。 を育りまして来たが正金銀行、東招等 で換か、行びである。 世五日現在満洲米田米標準値ルぶ。 本電けて来たが正金銀行、東招等 で換か、行び立く正金、東招さしたが近く正金、東招さした。 を育りました。 を育りまして一般である。 でが近く正金、東招さした。 を育りました。 を育りまして、東招さしてが正金銀行、東招等 が飲み、たである。 大成省に招致し黒田文館以下開係。 たでは、東招等 が飲み、たである。 大成省に招致し黒田文館以下開係。 たでは、東招等 が飲み、たである。 大成省に招致し黒田文館以下開係。 たでは、東招等 が飲み、たである。 大成省に招致し、黒田文館以下開係。 で 「百城の期間にがて戦齢から日本で 一日途の期間にがて戦齢から日本で 七千八百餘順にして程は計・場期 七千八百餘順にして程は計・場別 七十八百餘順にして程は計・場別 なしたる数域で優秘にされてゐる 新 人高は三千十七萬五千四百八十三 横金網四十五萬七千五百八十六個 煙草輸入高

0

張りで何でも彼の一覧 等も 大豆(裸物 出來高 モ 出來高 モ ・ ◇現物

00 111 OHOH

中 △ 前 ( 甘四 一 六八 車 減較

置けば儲からやうに考へられて

て居るやうな高値は見せるに至って居るやうな高値は見せるに発してが人情が期待している。 

定期喰合高

期近 高期近公 八百二十四萬圓

為替デ

一一棚 三四五五四九 〇〇〇〇〇 数

一部職株」は領別な多 をすから編々御利用の を持续さしては極新単に 特徴さしては極新単に 特徴さしては極新単に

柄 約定期 …へ田山は引取御の式

滿洲號献納義金 集中央委員會○帝國在鄉軍人會大連聯合分會●○一師團●○陸軍步兵 校●助車省●陸軍航空本部●●禁

綿糸小締り

來

李值 大引 500 500 501 5011 5011 5011 5011

六十圓五十錢 三十二圓八十錢

出 合

1800 平位级 天0 三:0 三:0

朝

献納義金募集映畵週間